

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
<b>■【下市田1区】11月1日開催</b>							
下市田1区	1	総務課	リニア関係	質問	リニアについて、静岡県の実況はどうなっているのか。	静岡県の実況は何も進んでいません。静岡県が一番懸念しているのは大井川の水が減ってしまうことですが、リニア中央新幹線が通れば東海道新幹線の利用者が減るので、バランスが変わるという心配もあるのではないかと考えます。しかし、静岡県内の市町村は東海道新幹線の耐震工事が遅れていることを心配しており、早くリニアを開けるように静岡県に要望しています。静岡県以外の工区は1年半遅れで進んでいます。	
下市田1区	2	総務課	リニア関係	意見	リニアについて、駅周辺の上郷の飯沼地区に住む人たちはどう考えるのか。町の事業も一体住民は何をもとめているか、町にとって何が大事かを考えてほしい。それを考えるのが自治会。自分たちの問題として考える。そこから楽しい自治会が生まれるのではないかと。	サッカー場や MIZBE ステーションは山吹地区の皆さんが、人口減少の危機感の中でどういう土地利用をしていくか検討する中で、あの場所を商業地域にすることと、ほたるパークの活用を検討してあのような計画が進んでいます。リニア駅前整備について町が言う立場にありませんが、リニアをどのように利用していくのかを考える必要があると考えます。保育園は安全性を考えて下市田保育園を早く改修したいと考えています。建物は耐震診断の結果、構造には問題ないとのことでした。最終的には地域の皆さんに方向性についてもお諮りしながら進めていきます。	
下市田1区	3	総務課	自治組織	文書	スポーツ大会などの出席希望を常会回覧で記入するのは、抵抗がある。一考していただくとありがたい。	従来のやり方ありきではなく、時代に合ったやり方に変えていくことも大切です。地域の検討に町もかかわりたいと思いますので是非ご相談ください。	
下市田1区	4	総務課	自治組織	文書	自治会加入説明、おもしろいチラシにて高森町にきた人に渡して説明したら加入が増えるのではないかと。必要性(町がきれいになる。例：ごみゼロ)、良いところ、どんな活動をしているか、役員(みんなの代表者が必要なものでやらなければならないもの)	自治組織の大切さが伝わるよう、案内方法や配布資料の見直しに努めてまいります。	
下市田1区	5	総務課	自治組織	文書	事業の継続等のワークとなったが、自治会運営(役員)の担い手の問題を深めないと思う。(昨年の懇談会記録にもありましたが)	従来のやり方ありきではなく、時代に合ったやり方に変えていくことも大切です。地域の検討に町もかかわりたいと思いますので是非ご相談ください。	
下市田1区	6	総務課	消防・防災	文書	防災を考えると、河川(水害)のこと、がけ崩れ。火災は各消火栓点検は、常会は消防団も協力して年配の人はできるが、若い人は?	消防団の団員数は年々減少してきていますが、それぞれの団員は安全安心な地域とするために積極的に活動されています。地域の皆さんにも活動にご協力いただいたり、活動の応援や見守りをお願いします。	
下市田1区	7	総務課	まちづくり懇談会	文書	テーマを前もってわかれば、考える時間がほしい。役員ばかりでなく、一般の人でも出席できればよいと思う。	地域内でも周知を充実させることをお願いします。町も地域テーマを広くお知らせするよう取り組んでまいります。	
下市田1区	8	総務課	まちづくり懇談会	文書	議題を絞ってやったらどうか。リニアはリニアで、保育園は保育園で、スタジアムはスタジアムで、国道は国道で。	今回は地域で検討いただいたテーマに沿って開催しましたが、短時間で多くのテーマについて意見交換することは難しかったかもしれません。テーマを絞っていただいたり、また、地域との懇談会を複数回開催することもできますのでご相談ください。	
下市田1区	9	産業課	里山整備	文書	区有林の管理作業は高齢者には無理。危険も伴うので一律に経費を徴収して、専門業者に作業してもらった方がよいと思う。	先人たちが手入れを重ね今の区有林を育ててきたと考えられます。大切な区の財産としてどのように維持していくのか、地域内でも検討が必要です。	
下市田1区	10	建設課	リニアアクセス道路	文書	国道153号線は、今のものを広めると交通事故がとて増えると思う。	国道153号の今後のあり方については、今後も継続して検討していきます。	
下市田1区	11	建設課	サッカー場	文書	町民税を払っているのに、町民税を払っていない松本山雅の為にスタジアムを作るとするのは怒れる。	ご意見として承ります。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
下市田1区	12	健康福祉課	障がい者福祉	文書	<p>町の職員（福祉課）のミスで診断書の提出が遅れたのに、なぜ遅れたのか一筆書いて提出して欲しいと言われて、説明したのに認めなかった。</p> <p>必要な物の申請をしたが、ちゃんと病院からの文章が書いてあるのに、記入がないと返された。又病院で見直しして貰い再度提出したが必要なことが書いてないと返された。ここに書いてありますと言って受け取ってくれたが、文章の理解が出来ない方が担当にいるのは逆に不安になる。困る。病院側も、返された文章を飯田市役所福祉課の方に確認して貰ったところ、飯田市役所なら受け取れる文章ですと言われたと言っていた。あと、どこを直せば良いかわからないと言っていた。文章理解のできる方を配置してほしい。</p>	<p>ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。また、不快なお気持ちにさせてしまったこと謹んでお詫び申し上げます。</p> <p>ご指摘いただくことはもちろんのこと日常の業務の中での対応について改めて指導、徹底したところとです。今後はこの様なご迷惑をおかけすることがないように、町民の皆様に分かりやすい説明、丁寧な対応に努めてまいります。</p>	
下市田1区	13	総務課	まちづくり懇談会	文書	<p>今回のような懇談会は必要だと思う。</p>	<p>地域の皆さんが自ら考えることがまちづくりの初めの一歩だと考えており、そのために今回のような懇談会はとても意味のある懇談会であったと考えます。町だけでできることはわずかでず。地域の皆さんの主体的な活動を全力で応援してまいります。</p>	
下市田1区	14	総務課	まちづくり懇談会	文書	<p>今回、初めてこのような懇談会に出させてもらった。今の町の動きもご説明いただいてとても勉強になったし、ワークショップ形式のやり方で多くの方のご意見をまとめていただいて知る事ができたのもいい経験となった。今後、いい方向に自治会の動きがまとまっていく事を祈っています。ありがとうございました。</p>	<p>地域の皆さんが自ら考えることがまちづくりの初めの一歩だと考えており、そのために今回のような懇談会はとても意味のある懇談会であったと考えます。町だけでできることはわずかでず。地域の皆さんの主体的な活動を全力で応援してまいります。</p>	
下市田1区	15	総務課	まちづくり懇談会	文書	<p>町での情勢等、詳しく聞くことができて良かった。</p>	<p>地域の皆さんが自ら考えることがまちづくりの初めの一歩だと考えており、そのために今回のような懇談会はとても意味のある懇談会であったと考えます。町だけでできることはわずかでず。地域の皆さんの主体的な活動を全力で応援してまいります。</p>	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【下市田2区】10月5日開催

下市田2区	1	総務課	自治組織	意見	<p>組合、常会編成について 金部北は2組に分かれているが、15戸と3戸でバランスが悪くなってしまっている。先月検討委員会を開いて、2組を1組にし、常会長が組長を兼ねるという案が出た。 10/24の常会で報告をし、最終決定する予定。 組合を1つにした場合、常会文書が1部になってしまうと18戸回すのに時間がかかってしまう。2部回してもらうのは可能か。</p>	1組合に2部回している地区もあります。他の地区のやり方などアドバイスできますのでご相談ください。	
下市田2区	2	総務課	自治組織	意見	<p>自治会運営健全化 未加入世帯 29件 常会未加入の方に会ったときに、「抜けたら払わなくてもいい？」と聞かれた。お金の面でシビアに考えている人もいる。現在地区のお金を払ってくれているのが12件。 地区のタイムラインのカードを未加入世帯の人のうち、15件出してくれた。 住民から集めた税金を、世帯割で町から出していただくと不平等感もなくなるし、安定した収入が得られる。制度の改正していただけるか。下市田の場合は区と地区があるので平等なのか疑問に思う。</p>	区費など自治会の集金はあくまでそれぞれの団体の集金ですので、町が集めることはできません。なお、町は自治会の運営等の補助金や交付金として年間で500万ほど各区へ助成しており、加入未加入に関係なく皆さんからお預かりした税金が原資です。	
下市田2区	3	総務課	自治組織	意見	<p>自治会運営健全化 コロナが5類になり、今年から納涼祭などいろんな行事を再開するようになった。若い人に引き継いでもらえるように負担を少なくしたいと思っている。昔と違ってこれからは退職後も働きながら地区の活動をしていく時代。全国的にも自治体の参加減少が問題になっている。町内会を通じて配布していたものを郵送するなど工夫している市町村もある。過度な負担をかけずにやっているとよいと思う。</p>	<p>加入率100%近かった時代と仕組みは現在も同じままですので、「自治会を通じて配布すれば確実にいきわたる」という考えを変えていかなければいけないと考えています。全戸配布は一つの方法ですが伝えるツールはホームページやLINEなど様々あります。それらをもっと活用し、今後はペーパーレス化も目指していきたいと考えていますが、紙でなければ受け取れない人にも配慮していく必要があります。 都会ではマンション1つで自治会を作っているところがあります。若い人たちが高齢の人をもてなすという考え方で、それが次の世代にも繋がるようにしています。田舎でそのやり方が正しいかはわかりませんが、まずは根本的なところで「なぜ自治会に入らないのか」という意見を聞きたいです。消防団も同じような現象で親や奥さんが出てきて断ったりします。消防団の必要性や自治会活動の大切さについて親から子へ引き継いでいくことも大事です。町民の意識を変えていくことも必要です。</p>	
下市田2区	4	産業課	農地の保全と活用	意見	<p>下市田河原耕作地の課題 耕作者の高齢化 耕作放棄地や荒廃農地が増えている。誰かに頼みたいという声が聞こえてきている。2区42名土地所有者がいるが、実際は他地区に委託しているような状況。 農業専業しているのは50代以下では10人くらいしかいないのではないか。</p>	河原の耕作者が減っているが工夫しながら続けたいということによろしいですか。下市田河原はお米が主作物で農業委員の小川さん、ふくろうさんが大規模に耕作いただいています。令和7年3月までに地域計画を策定することとなり、同計画がないと国の補助金が出ないとのこと、河原組合の皆さんと産業課で進めていきたいと考えています。これは河原だけの話ではなく、農地を持っている方みんな関わってくださることであります。また、河原のリニアガイドウェイ白壁に今度中学生がかいた絵をプリントしていく予定ですので、地域の皆さんからぜひほめてあげてほしいと思います。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
下市田2区	5	産業課	農地の保全と活用	質問	3年前にアンケートをとって話し合ったが、いい意見が出なかった。ふくろうみたいな人が法人化してやっているのはいいが、若い人たちが減っているのはどうするか。息子がやってくれると思っていても息子はやる気がない。アンケートをとって、産業課に報告する。法人化できるといいんだけど。平らなところはいいが、斜めなところは嫌がられてしまう。町からは意見や、補助金についてなど教えてくれると嬉しい。	全てを頼りにしているよりも法人化して借金をしながらでもやる！という手を挙げる勇気が重要で、社長になってがんばるといふ若手が出てきてくれると、足りないところを支援をすることもできると考えています。	
下市田2区	6	建設課	リニアアクセス道路			リニアの話。4車線になるかもしれないこと町長から説明しました。(住民から具体的な意見は出ませんでした)	
下市田2区	7	産業課	農地の保全と活用	意見	国道4車線化については、農業の後継者問題はあるものの、河原に通すと作付け面積が減ってしまい、それを守ると商業地にする面積が減るが、まとまった農地は大事にしたいため、現道拡幅の方向で進めてほしい。	国道153号拡幅の構想は座光寺から飯島までの区間が残されており、沿道の自治体と協力して考えていきます。ご意見は参考の一つとさせていただきます。	
下市田2区	8	建設課	住宅関係	質問	新たに住宅を建てられた方たちに自治会加入いただくのが困難。自治会加入を新築等の条件としている地区があると聞いたことがあるが、実際にあるのか。	建築条件に自治会加入を条件にしている地区はありませんが、加入を条件にしているハウスメーカーはあります。	
下市田2区	9	総務課	まちづくり全般	意見	町、地域の課題がよく分かった。町長の言うとおりの「誰が責任をとるか」住民の力を高める等、そのとおりだと思った。	行政だけ、地域だけでまちづくりができるわけではなく、両者が連携するとともに、それぞれが責任をもって役割分担することも大切です。また、それをけん引していく地域人材の育成も必要です。皆さんが自分事としてまちづくりに関わり、意見だけでなく責任をもち行動することがこれからのまちづくりの重要な視点と考えています。	
下市田2区	10	産業課	農業振興	質問	農業の担い手の問題をどのように解決していったらいいかわからない。	国全体で進めている地域計画策定を通じ、現状と皆さんが考える10年後の農地の使い方を把握する意向調査を実施したうえで、みんなで考える議論の場を設けていきますので、ぜひそこにご参加いただき課題をお出しください。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
<b>■【下市田3区】10月31日開催</b>							
下市田3区	1	総務課	リニア新幹線との関わり	意見	高森町で作ろうとしているアリーナ構想については是非、お願いしたい。 また、高森町だけでは難しい。飯田下伊那の周りの地域ではどのように考えているのか。	アリーナ構想は、南信州広域連合で研究を進めており、町としてはリニア駅直結を提案しています。飯田市は1,000人規模のアリーナをリニア駅の近くにと考えていますが、高森の町民体育館でも800人収容できるのでそれでは普通の体育館と変わりなく、そうではなく、民間を活用するなどしたらどうかと提案しています。もしくは県にやってもらうという発想もありますが、北が厚くて南が薄いところがあるので中々難しいと考えています。	
下市田3区	2	産業課	リニア新幹線との関わり	意見	アリーナ構想は、都会で行われていることを田舎でもやりたいという構想だと思うが、飯田下伊那にはホテルがない。1,000人、2,000人泊まれるところが必要。この周辺の各市町村でグランピング施設をつくり、競っていくようにするのはどうか。グランピング施設を作ることによって宿泊ができる。また田舎は田舎を売りにした体験のものを作ること、集客した方が良い。	リニア工事の関係者増もあって近隣の前日の予約では空きがないほど宿泊施設は足りていない状況です。町内の居酒屋等で民泊を始めるなど、リニアが開いた後商売になると気がついているところです。 民間の方が行おうとしていることを町が手伝うという形にしていけると良いと考えています。下市田3区の国道沿線の地域を居住地域にしていくのか農業を守っていくのか、それとも商業的なものを誘致するのかがテーマになってくるので、地域の方と検討していきたいと思えます。	
下市田3区	3	総務課	信州大学の誘致	意見	大学に関しての話は聞いていた。 リニア開通後の町づくりがどうなっていくか、学生が田舎だけど住みやすい町で勉強したいと思ってくれるといい。	仮に大学が出来たとしても資格を取れるだけでなく、この地域ならではの良さや一歩進んだ何かを学べないと学生は集まりません。地域と大学が協力していく仕組みができ大学生と一緒に何かをしたいという地元の方の声が大切になると考えます。	
下市田3区	4	総務課	災害対策	意見	下市田3区の洪水のタイムラインは、たたき台である。地震を主体に話し合ってきている。洪水についてはこれからである。	一番大事なのはタイムラインを作って終わりではなく見直しがずっと続くということです。洪水はある程度予測ができ早めに避難できますが、一人暮らしや二人暮らしのお年寄り、身体障害者の方の避難を考える必要があります。地震時には、自分の身や家族の安全を確認してから、地域の方の安全を考えてください。	
下市田3区	5	建設課	河川の維持管理	質問	今年、河川清掃ができなかった。 間ヶ沢は堤防より草が高くなっている。来年3区でやるのか、町でやってくれると言う話もあったが。	現場を確認しながら、冬季に町で対応できる場所（枯草の撤去等）は実施します。必要に応じて河川の中も実施したいと思えます。大きな河川は県に依頼していますが、良い回答はもらえていない状況です。地域の方も一緒に方法を考えていただければと思います。地区計画にも上げていただければと思います。	
下市田3区	6	建設課	河川の維持管理	意見	河川清掃で刈った草は個人の畑に入れさせてもらっているが、今後畑をやっている人がいなくなると置き場に困る。町で置き場を作ってほしい。 土壌を町で取ってほしい。	河川清掃時には草をあげなくても良いとしていますが、あげた場合の草置き場として、山吹区、吉田区、下市田区にそれぞれ1ヶ所ずつ確保しています。ただ、そこまで運ぶことが大変なので、その場で処理できるのが一番だと思います。土壌に関しては県に話していますが、優先順位がなかなか厳しい状況です。町長だけでなく自治会長も一緒に県への要望をお願いしたいと思っています。	
下市田3区	7	総務課	消防団の不足金について	意見	・消防団の協力金を1万円/年支払っているが、用途や回収率も不明。どこに使われているのか知りたい。また、町としても区ごとに環境が違うのは問題だと思うので、統一化してほしい。 ・消防団の該当年齢の子がいる家だけで守っているものではない。町全体の消防団なので各全ての区から年間いくらの協力金をお願いしますということならわかりがいい。これは優先して町がやらないといけないこと。出不	協力金はそれぞれの区で定めているものですが、区長会には、町としてはやめて欲しいということ伝えてあります。町としては、区から出すお金を減らし一人当たりの経費が平等になるようにして協力金は無くしていこうという方向になっています。取る以上は用途を公表しなければいけないと思えます。区長会にも伝えていきます。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
					足金があることで人員が確保できていればよいが、できていないことも事実である。		
下市田3区	8	総務課	情報発信・広報広聴	文書	町から定期的に「あったかもり」「議会だより」等により町の情報の提供があるが、果たしてどれくらいの方々が熟読して現況を理解しているのか。私の場合、配布文書による理解度は40%以下かと思っている。 まちづくり懇談会で、町長はじめ役場の方から直接町の現況や課題について説明をいただき、理解度は高まったように感じている。 しかし、地図で何箇所も説明いただいたが、場所のイメージがわからないところがいくつもあったので、あとは該当箇所を自分の目で確かめたいと思っている。	自治会加入率が低下している状況で町からの情報を全ての町民に伝えることは難しくなっています。広報の配布方法も時代に合わせた変更も必要と考えています。一方では、SNSなどを活用し若い世代を中心に今までと異なった方法での情報伝達も進めています。届いた情報をいかに見ていただくか、「伝える」ではなく「伝わる」ことを念頭に仕組みづくりを進めていきます。	
下市田3区	9	産業課	地域活性化	文書	何年か前に「高森町まわって使って応援クーポン」という企画があり、家族で大いに楽しませてもらった。夕食時に「次はどこで何をいくら位買おうか」などの話で盛り上がりたりして。この企画には賛否両論があったと思うが、またこのようなワクワク感のある企画を期待している。	ありがとうございます。	
下市田3区	10	健康福祉課	高齢者福祉・介護	文書	一年ほど前、小雨の中私の家の付近をウロウロしている高齢者女性を見かけた。明らかに様子がおかしく川にでも落ちてしまったら大変だと思い、我が家の軒下に誘導した。役場に相談してみようと電話をしたら「ちょっとお待ちください」との後、結構長い間保留音が流れた。しばらくして「役場では対応しかねるので駐在所に連絡してください」との指示が。もう少し迅速に指示をいただけると有り難かった。それから警察官が到着するまで約15分、高齢女性を引き留めておくのが大変だった。	役場の対応の不手際からご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。ご指摘いただいたことはもちろんのこと日常の業務中での対応について改めて指導、徹底したところですが。今後はこのようなご迷惑をおかけすることがないように、町民の皆様に分かりやすい説明、丁寧な対応に努めてまいります。地域の皆様の声掛け、心配りに感謝申し上げますとともに、高齢の方へご対応いただき誠にありがとうございます。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【下市田4区】9月27日開催

下市田4区	1	教育委員会	歴史・文化	意見	町内に多数ある石碑石仏の安全確認及び転倒防止対策について町の考え方を示してほしい。	<p>国県町の文化財であっても、個人の所有であれば、まずは個人で管理等を行っていただきます。また、宗教に関連するものは町で関与できないため、内容や管理者をまずは確認することが必要になります。そして、管理者不明のものについて、過去には、自治会や区でモルタル等で補強する対応をいただいたこともあります。今後も、地域の皆さんのお力で、ぜひ対応していただければと考えています。</p> <p>地域としてその物を残したいか、撤去したいかの意向も大事になります。ただし、宗教に関連するものでなく、管理者も不明な場合は、撤去や補強の補助制度を作る必要もあるのではないかと考えています。そのような石造物で転倒の危険性がある場合は情報提供等お願いします。まずは通学路にあり危険性のある石造物などから優先的に対策を練っていく方向性でご検討ください。</p>	
下市田4区	2	教育委員会	歴史・文化	意見	(自治会に対して) 管理者や地権者などをもっと自治会で調べて対策を講じる事も必要である。		
下市田4区	3	教育委員会	歴史・文化	意見	石造物の維持管理は全国的な課題ではないか。宗教的なもの、財産的なものなどいろいろな条件がある。これを機に情報を整理していくことが必要だと思う。過去に自治会の判断でコンクリートで固めたこともあった。整理していくのに法や予算などある。町が主導していってもらえればまとまるのではないか。まずは通学路に絞って進める方向性は賛成。	<p>石造物は町内に多数あり、また宗教的なものも多い状況で、町主導で進めるのは難しい現状があります。</p> <p>これまで自治会でご対応いただいて来たように、まずは自治会で地権者や管理者などにご要請いただくなどご対応をお願いします。</p> <p>ただし、通学路にある所有者、管理者が不明で危険性のある石造物の対応については町にご相談いただき、地域と一緒に対応を検討してまいります。</p>	
下市田4区	4	総務課	交通安全	意見	交通安全対策について下記の件について町の見解を示してほしい。 ①グリーンベルトについて 設置から年数が経過し、ペイントが消えてきている箇所がある。定期的な管理をお願いしたい。	①グリーンベルトに限らず交通安全施設の修繕や塗り直し等については、設置の際と同様に地区計画で要望をお願いします。地区計画のご要望に沿って対応してまいります。	
下市田4区	4 (続き)	総務課	交通安全	意見	②湯ヶ洞街道の交通安全対策について 上段から下段にかけてスピードが出やすい構造。特別な安全対策も取られていないため、近隣の方は常に危険を感じながら暮らしている。標識の設置だけでは効果が期待できなため、構造の物理的な見直しや警察による定期的な取り締まりなど対策を講じて欲しい。 また、夕映え道路からエスバードへの橋梁設置も計画されており、交差交通の安全対策も必要と思われる。	<p>②過去にも要望をいただき、町では飯田警察署と立ち会いさらなる対応のご意見を伺いましたが、すでに複数の標識の設置や路面標示による注意喚起等を実施しており、これ以上の対策は難しいとの回答を得ました。その後、地元の要望を受け令和4年には減速対策としてドットと「スピード落せ」の路面標示を施工しました。新たなハード対策について警察にも随時相談してまいります。まずは運転者が安全意識をもって運転していただくことが重要です。高森駐在所員も何度か朝の通勤時間帯に現場に立ち、交通安全啓発および通行する車に対する注意喚起を行っています。全町のドライバーへ向けた啓発活動を引き続き行ってまいります。</p> <p>夕映え道路からエスバードへの橋梁設置計画ですが、令和8年度末供用開始に向け、飯田市とともに事業を進めています。</p> <p>令和6年度(渇水期)から橋梁下部工に着手、令和7年度に上部工、令和8年度に取付道路工を実施する予定です。令和5年度は、道路・橋梁詳細設計、河川協議を行うとともに、下市田区役員(4区自治会長含む)、近隣地権者への説明をおこなっています。今後、地域の皆さまへの説明会を飯田市合同で実施する予定です。なお、交差交通の安全対策については、信号機</p>	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
						設置・横断歩道設置を公安委員会へ要望していくとともに、町としても、夕映え道路への歩道設置や右折レーン設置等を検討していきます。	
下市田4区	4 (続き)	総務課	交通安全	意見	③フルーツラインの交通安全について 交通量の多いフルーツライン沿線の新井地区においてコンビニや大型企業の進出、あかり保育園の開園等交通量のさらなる増加と人の往来も増える傾向にあり、安全に横断できる対策が必要だと考える。	令和3年度に警察に押しボタン式の信号機を要望し、要望者（PTA等）による児童の横断数調査と、町が行う待機場所の工事の計画書を添付のうえ、継続して要望してほしいとの回答を得ています。町としては当面、引き続き交通防犯指導員による月1回の街頭指導により見守り等を行います。 今年度、ファミリーマートの北側交差点へ、押しボタン式信号機設置に向けた歩行者溜りや安全防護ポストを設置します。	
下市田4区	5	総務課	交通安全	意見	湯ヶ洞街道は、地元じゃない方が特にスピードを出すと 思われる。細い道との交差が危険だと感じる。ロータリー （ラウンドアバウト）など設置したらどうか歩道が生活圏の反対側にあり、渡る際にも危険を感じる。	ロータリーではなく交差点標識などの対策はできると思うので、検討してまいります。	
下市田4区	6	総務課	交通安全	意見	町内でも湯ヶ洞街道ほど直線的な下りの道はない。 地元で定期的にチェックして、役場に報告し、警察には たらきかけるなどの情報連携と取り組みが必要ではないか。	速度の速い車が通る時間帯を狙っての警察による監視など、引き続き警察に要望してまいります。警察に要望するにあたり、どの時間帯が特に多いなど地域からも情報を寄せていただきたいと思います。	
下市田4区	7	総務課	交通安全	質問	監視カメラ設置を設置することはできないのか？また、 費用の掛かるハードな対策だけではなく、ドライバーが 速度を気をつける意識を持つような細工が必要だと思う。	監視カメラの設置は地元の同意と映像を見るルールなど運用の検討が必要です。町主導で設置は難しいので、まずは地域内で設置について話し合いをしていただきたいと思います。 対策には道路にスリットを入れる方法もありますが、周辺住宅は通行の際の音の影響が考えられます。視覚的な対策など引き続き研究してまいります。	
下市田4区	8	総務課	交通安全	質問	北側から南側に出る際、カーブミラーを設置してある が、冬は霜で見えず怖い。曇らないカーブミラーに変え ることはできないか。	今は地域にカーブミラーの設置をお願いしていますが、そのようなカーブミラーは割高ですので、全てのカーブミラーを一度には難しいかもしれませんが、まずは地域の役員の方へご相談ください。	
下市田4区	9	建設課	河川の維持管理	意見	自治会内に南大島川、黒沢川、新井川、間が沢川の4本の 河川が縦断しており、いずれの河川も上流に降った雨水が 入り災害の発生が危惧される。ついては各河川において 次のような対策が必要だと考える。 ・南大島川／堆積土砂の撤去、河床破損箇所の補修等 ・黒沢川／上流の河川内への倒木、護岸及び河床の整備 ・新井川／上流の河川内への倒木、護岸及び河床の整備 ・間が沢川／堰堤内の竹の除去、護岸及び河床の整備	4区自治会内に流れる南大島川、黒沢川、新井川の3本は1級河川、間が沢川は砂防河川ですので、長野県が管理する河川になります。そのため、河川に対する要望については、長野県に対し行い、その改修等も県が行うというものになります。 ご指摘いただいた南大島川の堆積土砂撤去ですが、町内一級河川の堆積土砂撤去を毎年県へ要望しており、県が現場確認のうえ、実施河川を決めている状況です。南大島川の河床破損箇所の補修は、現在地区計画で拳がってきておりませんので、地区計画を通じてお知らせいただき、県へ要望していきたいと思います。 黒沢川と新井川の上流河川内への倒木については、6月大雨の時、県（建設事務所）と現場確認をしておりますが、県の見解では緊急性がないとのことで、実施できていない状況かと思えます。 いずれの河川も県管理というところのご理解をいただき、県へ継続的に要望を挙げてまいりますので、地区計画で箇所をおしらせいただくとともに、緊急性のあるものについては県に早急に対応いただくよう要望していきたいと思います。	
下市田4区	10	建設課	河川の維持管理	意見	南大島川の河床破損箇所については、上流箇所はすでに 建設課に見ていただいて県で対応済み。 下流側は対応に移ってもらえるようである。	対応ができているのであればまずは一安心です。 今後もそのようなことが生じればご一報いただき、引き続き、地区計画への要望もお願いいたします。	
下市田4区	11	総務課	空き家対策	意見	自治会内に3軒の空き家が確認されているが、その内1軒 の空き家について管理が全くされておらず、竹林に覆わ れ雑草が生い茂り付近に悪影響を与えている。（動物や不	空き家が倒壊し、隣接する道路や住宅などに被害が想定される場合には行政が介入できる場合もありますが、空き家も基本的には個人の財産であるため、撤去させることなどは容易ではないことはご承知おきください。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
					審者の侵入、火災等の危険) 所有者と連絡を取るも一向に改善されず、放置されたままとなっている。町として指導や撤去に向けた取り組みはできないか。	今回、地区計画にあわせて、地域内の空き家の調査をお願いしていますので空き家の状況など そちらでもご報告いただきたいと思います。全町の状況を取りまとめたくて、地域の皆様にも ご協力いただきながら改めて町の空き家対策を考えていく予定です。なお、町では固定資産 税の通知に合わせて空き家の活用のための無料診断などのご案内を行っています。	
下市田4区	12	総務課	空き家対策	質問	今は当該空き家の関係者と連絡が取れているが、今後は 空き家の関係者の情報を町から得られるのか。 法的に動く相談はできないのか。	空き家や空き地問題への解決を目的として、関連法が改正されましたが、所有者等の情報をお 伝えすることは依然できません。景観、防犯上の理由では強制力を持った対応ができないのが 現状です。 町では、今後そのような空き家が出てこないようにすることが大切だと考えています。地域と してつながりを維持する手段を継続いただき、管理者にご連絡いただくなどご対応よろしくお 願いします。	
下市田4区	13	税務会計課	その他	質問	相続登記義務化について、農地も対象となるようだ。 登記については事情を加味して経過措置が取られる場合 もあるとお聞きしたが、登記しないということもあるの か？	相続登記の申請は、令和6年4月1日から義務化されます。この日付以前に発生した相続も原則 令和6年4月1日から3年以内に相続登記を行う必要があります。正当な理由がなく登記の 申請を怠った場合は10万円以下の過料を科される可能性もあります。 必要に応じて住民の皆様へ情報を提供します。	
下市田4区	14	産業課	治山管理	意見	市場土木資材置場付近の町道に、沿線の山林の木が覆い かぶさっており、倒木の危険や枯れ枝の落下、落ち葉に よる道路側溝の詰まり等が常に発生しており、支障木の 伐採等が課題となっている。	町では支障木の伐採補助金がありますので支障となっている範囲など現地を確認させていただ きながら相談させていただきたいと思います。状況によっては県の補助金についても要望いた します。地主同意など地域にも協力いただく場面があると思いますのでご協力いただきた いと思います。	
下市田4区	15	産業課	治山管理	質問	以前個人所有の山林（保安林？）でも、森林組合が枝を 掃ってくれたという経過もある。そのような対応はどこ に相談すれば可能なのか。	費用がかかることなので一概には言えませんが、町などで枝を掃うこと自体は可能です。 ただし、まずは所有者にお願いをしていきます。 それでも改善が見えなければ何かしらの策を練ります。 個人できちんと管理されている方もいらっしゃるの、町費をかけることには公平感も考えな ければなりません。	
下市田4区	16	総務課	消防・防災	意見	大規模地震等が発生して住宅等に大きな被害が出た場 合、避難場所が必要。4区（下段）の場合一番近い指定 避難所は区民会館ですが、3区の使用も想定されている ため、近くで避難できる飯田市の「エスバード」の使用 について以前から町にお願いしているが、その後の状況 について説明して欲しい。	エスバードの管理者と話をしておりますが、エスバードは大規模災害が起きた場合には、支援 のための拠点施設となることも研究されているとのこと。 また、仮にエスバードで長期の避難の受け入れが可能となった場合でも、その支援をエスバー ド側ができるわけではなく、地域の皆さんの共助で運営することになります。その場合の体制 などもご検討いただきたいと思います。 エスバードは広域連合と長野県が管理しています。よく使われている施設部分が広域連合管理 になります。 現状は座光寺地区の避難所にもなっていないようです。 1次避難所としては使えるかもしれませんが、県管理部分には高額な機器類も保管されている ため、全体を長期的な避難会場として使うのは厳しいと思います。 夕映え道路からの橋が架かるタイミングなどに、1次避難所としての使用など具体的な要望を いただければ町からも広域連合などにお伝えしていきます。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
下市田4区	17	総務課	消防・防災	意見	防災マップで自分の地域を見ると、土砂災害が危険で悲しい。 自宅にとどまって難を逃れる場合も想定される。その際などに、停電しても自動的につく懐中電灯が必需であり、先日の防災講演会の際には講師の地区ではその懐中電灯を各世帯に配布したと言っていた。 家庭への対策支援もしてほしい。	当該講師の方は、地元役員の際に自治会の事業として、高齢者世帯の転倒防止器具の取り付けや懐中電灯配布などされたとお聞きしています。 町の1%補助金や県の元気づくり支援金など、補助金を活用した自治会での取り組みもぜひご検討ください。 それに対する支援など町でも考えてまいります。	
下市田4区	18	総務課	消防・防災	質問	未加入世帯の要支援者はどのように考えているのか。 今回の防災訓練では対象外としたところもあるようだが。 町から未加入世帯への働きかけなど考えているのか。	実際の災害の際は地域の皆さんで共助として、加入未加入関係なく声をかけ合うのではないかと考えています。 しかし、防災を自治会に任せきりでは難しいと考えているため、今後はエリアとしての防災組織が必要だと考えています。組織構築の具体的な手法があるわけではありませんが、区長会などとも相談しながら考えてまいります。	
下市田4区	19	総務課	消防・防災	意見	町内の指定避難場所は「町」が指定しているため、他の地区などの方が自地域の施設へ来ることも許容していただく意識が大切ではないか。	おっしゃる通りだと思います。 例えば旅行者が避難してくることも想定されます。 加入未加入や町内者、町外者関係なく、町内にいる方全員の避難場所としての広報を強化していきたいと思います。	
下市田4区	20	建設課	用排水路維持管理	意見	ハイツ市場の上の一貫水路の山側について、アンダーパスで2、3本水路が通っている。 以前の大雨の際に、アンダーパスの水路が詰まって取り除くのが大変だった。 今後大型の台風などで詰まった場合は床上浸水になる恐れもある。アンダーパスの管路幅を拡げてほしい場合はどこに要望すればいいのか。 一貫水路関連の要望は町で取りまとめて組合へ要望してほしい。	アンダーパスの件は町対応となります。 管路を拡げるのには相応の費用も掛かりそうですので、町も一緒に考えさせていただければと思います。 一貫水路の要望を町が取りまとめていくのはその通りだと考えています。 まずは建設課にご相談いただきながら、ぜひ地区計画にも挙げてください。	
下市田4区	21	教育委員会	保育園	意見	今後50年先もその先も下市田保育園を維持してほしいと考えている。 これまでの下市田保育園改築の町の説明の中では、将来的には下市田保育園が下市田からなくなる可能性もあるとも読み取れる発言もあった。 その方向性が本当に良いのかと危惧している。	現状として、町全体の子ども数は減ってきており、他の地区と比較して下市田への転居数は少なくなってきています。 下市田保育園存続の議論の前に、地域としてどのような展望を持っているかが大事となります。子どもがいれば当然保育園は必要となります。 この地域が子どもを育てていく地域となるなら、どのような地域となるのが良いのか、なるべく早く下市田の皆さんとそのような議論をする場を設けたいと考えています。 保育園に通う子どもがいなくなれば、当然保育園を閉園する選択肢も生じてくると思います。 なお、現在の下市田保育園の場所はイエローゾーンでありレッドゾーンではありません。速やかに建て替えて子育て施策の強化も図りたいと町では考えています。	
下市田4区	22	総務課	まちづくり全般	文書	下市田4区を安心・安全に暮らすことのできる地域にしていきたいと思っています。	まちづくり懇談会の場や地区計画の場はもちろん、様々な場面で意見交換をしながら、地域の皆さんとともに安全安心な地域づくりを進めてまいります。	
下市田4区	23	産業課	タウンプロモーション	文書	ブランディングの観点で、住民一人一人が、共通の町の将来像を描けるようになると良い。	まちづくり懇談会などを通じてまちづくりプランの将来像へのご意見を寄せていただきながら、その実現を目指した関りをご一緒にお考えいただけるようお願いいたします。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
下市田4区	24	建設課	用排水路維持管理	文書	<p>テーマにない件で御検討頂きたい事項</p> <p>高森町は山吹から下市田4区まで一貫水路が通っております。</p> <p>ハイツ市場の山側の家では、先日の大雨の再、山からの排水が水路の下の排水路で詰まってしまい困ったとのこと。私の自宅前も水路アンダーパスの排水となっており、もし詰まると、市場土木さん、当家、隣家の橋都さん宅が床上浸水の危険があります。水路のコンクリートのつなぎ目などからの水もれもあります。</p> <p>当区だけで、これだけあるので、全町ではかなりの要望があると考えます。</p> <p>県への要望と同様に町で取りまとめを頂いて、管理事務所への要望を出して頂くことが可能でしょうか。</p> <p>個人で管理事務所に要望を出しても、対応が非常に遅い状況です。</p>	<p>アンダーパスの件は町対応となります。</p> <p>管路を拡げるのには相応の費用も掛かりそうですので、町も一緒に考えさせていただければと思います。</p> <p>一貫水路の要望を町が取りまとめしていくのはその通りだと考えています。</p> <p>まずは建設課にご相談いただきながら、ぜひ地区計画にも挙げてください。</p>	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
<b>■【下市田5区】10月14日開催</b>							
下市田5区	1	産業課	農地の保全と活用	質問	遊休農地が増えていて、特に地元地主がいないところだと草がぼうぼうになっている。もはや、町で管理していかないといけないのではないか。町の対策は。	町で遊休農地を全て管理するのは、現実的ではありません。ご相談のあったものについて連絡がつく地主に対しては管理するよう通知しています。営農支援センターゆうきや農業委員会を通じ、新規就農者や既存の農家で規模を拡大する人たちに斡旋するなど、町全体の遊休農地面積増を何とか抑え込んでいるのが現状です。	
下市田5区	2	産業課	農地の保全と活用	質問	条例を作って遊休農地の草を刈るとか考えないといけないのではないか。法定目的税を作るなどしていかなければ、対応できないのではないか。	基本は相続人も含む関係者に働きかけていくこととなります。地域での管理としては、上市田や牛牧では地域農政を立ち上げて、その収益で作業代を賄っていたり、有償で地域のグループが作業を代行している例もあります。税については短期間で理解を得るのが難しいと思われます。荒廃地については地域の皆さんと一緒に考えて行きたいと思っておりますので、農地以外としての活用方法についても地域の皆さんのご意見をお聞きしたいところです。	
下市田5区	3	産業課	農地の保全と活用	意見	平成22年から下市田5区では集落営農で権兵衛くらぶというのをやっていたが、当時上に立っていた人が90歳くらいになっていてかなりリタイアしている。4反5畝くらいそばや豆を作っているが、草刈り等に苦慮している状態。もう少しお金になるようにしていただきたい。	そば大豆など特別な作物は経営所得安定対策などにより補助がされています。この他に収穫物をより高付加価値で販売する工夫も必要です。活性化企業人によるセミナーなど、農家の皆さんが自信をもって売り込めるよう、ノウハウを身に付けていただくこともよいと考えます。	
下市田5区	4	産業課	農地の保全と活用	意見	土地を借りている人で、土手の草が伸びたままになっていたり田や畑に農機具が置きっぱなしになっている状態の方がいる。適正な方に斡旋していただきたい。 → 河原耕作者組合で、意見交換して9月いっぱい動かすといったが、いまだにやっていない。町でやって費用を請求したらよいのでは？	これまでも連絡をし現場で立ち会うなど働きかけをしています。地権者の方にも責任が及ぶことになりかねませんので、貸し手側からもお声がけをお願いします。借主の居場所がわかり片づける意思も見せている場合は、強制しかねるところもあります。	
下市田5区	5	産業課	農業振興	質問	先程から担い手が何人いるのか把握しているのか？担い手を作る具体的な方法は？	地区で就農する方はもちろんですが、若手の方が増えて行かないと解決しない中、JAと連携して進める農業研修プログラム「南信州担い手プロデュース」などを通じ、域外からの受け入れを進めています。就農や規模を広げる方や法人も含めて、これからの担い手としてとらえている。	
下市田5区	6	産業課	農業振興	意見	法人化して大規模にやろうという人がいない。本気でやるなら30~40代のぶどうやパブリカの施設に半額助成するよう思い切った対策を取らないと農業がダメになる	今後、人口が減っていく中で全ての農地を維持するのは難しく、今後農地として使い続けるのか、どのように使っていくのかを含めて地域の皆さんで考える協議を開きます。地域計画のなかで戦略的に投資する作物も検討の余地はあると考えます。	
下市田5区	7	産業課	農地の保全と活用	意見	荒廃地については直接地主や借主に対して話をしているが難しい。見通しの悪いところなどは町で草を刈ってほしい。 → モアはゆうきにあるが専門オペで無いと借りられない。もうすこし安く借りられるようにしてほしい。フレイルモアなら年2回刈れば十分である。	ゆうきでは乗用草刈り機を貸していますが、能力が大きいものは危険が大きくなり、機械の保全の問題もなり限定された方にさせていただいています。ただ、有効活用しなければいけないので安全講習を受講しながら、利用する人を増やすものゆうきの活動だと考えています。	
下市田5区	8	建設課	かわまちづくり事業	質問	36災時に下平駅が水浸しになり、駅の位置を上げていると経緯がある。天竜川増水時に田沢川へ逆流して内水氾濫したりすることはないのか。防災の観点から心配し	田沢川へのバックウォーターの影響については、地域の方から説明の要望を頂いており、国・県で改めて説明の場を設けます。カインズ南側の住宅については説明会実施済みで、かさ上げ等の要望を頂いており、町としても対応していく予定です。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
					ている。また、カインズ南側の住宅の人たちは承知しているのか。		
下市田5区	9	建設課	かわまちづくり事業	意見	サッカー場は、狭くて西日があたり、サブグラウンドが無いなど非常に条件が悪い。人工芝のマイクロプラスチックなどの問題もあり、実施に疑問を持っている。	今ある環境の中で整備させていただきたいとお願いしています。マイクロプラスチックの流出については、不織布やスクリーンを設置して対応します。	
下市田5区	10	建設課	道路の改良	質問	エスバードへの架橋について、武陵地交差点の改良を含めて可能なのか？	下市田区の区長に夕映道路の拡幅について地域としてはどう考えているのかをお聞きしています。できればどこかに国道へ抜ける道を作り、そこへ信号機を設置するののも一つの案ではないかと思えます。現在町の道路計画としては吉田の城岸橋を架け替え、1-1号線を1-3号線へ繋ぐ工事を行っています。竜神大橋から渡ってくる1-6号線の跨線橋はすでに改良ができていますが、その先が改良されていないため、改良もしくは新設を計画しています。できればその次に夕映道路を考えていますので、下市田区として夕映道路の位置づけを検討していただきたいと思えます。武陵地交差点は、町から県へ現道拡幅で計画をお願いし、県で無理と判断すればどこかで下へおろすルートも検討してどうするかという話し合いになりますが、リニア駅の場所が決まったことにより最終的に現道拡幅するというルートになりましたので、県にも責任があるので飯田からの続きの拡幅についても県にお願いしていきたくと思えます。	
下市田5区	11	産業課	リニア関係	質問	座光寺の天竜川内での橋脚工事が来年から始まるにあたり多くの車が通っている。本格的に工事が始まるいつからどれくらいの量が通るのか？座光寺ではグリーンネット等の安全対策をするらしいが、高森町内では？	高森側へは20台/日程度とお聞きしています。地域への説明は、まず、座光寺の方に説明をさせていただいて、下市田5区の皆さんに同様の回覧をさせていただく予定でJRと協議中で、10月終わりから11月頭に始まる予定と聞いています。	
下市田5区	12	建設課	道路の維持管理	質問	農免農道の下村さんのハウスの前に穴が空き、今年2回修繕している。座光寺境から大規模に修繕できないか？地区計画でお願いしている。	今すぐには回答できないので、今後検討させていただきます。	
下市田5区	13	産業課	商工業振興	意見	処理場角の交差点がトレーラーとか通過して危険なので、右折車あり等の看板を設置して欲しい。	看板対策のみでの解決は難しいと考えます。企業の皆様にはそういった道路である点と、農道である点を改めて周知したいと思います。	
下市田5区	14	総務課	交通安全	質問	パースのあたりから降りてきて田んぼの中の道をものすごい速度で飛ばす車がある。農耕車優先の看板を立てられないか？	看板対策のみでの解決は難しく、個々のドライバーの運転マナーによるところが大きいと思えます。すべてのドライバーに対して安全運転の啓発を継続してまいります。個別の対応については地区計画などでもご提案いただきたいと思います。	
下市田5区	15	総務課	自治組織	意見	区内に新しく家を建てても、名前も知らない場合が多いので、情報が欲しい。転入する際に、地元自治会役員が勧誘に行くという話をして欲しい。	個人情報保護の観点もあり、氏名等をお伝えするのは難しいですが、転入の際に自治会長に連絡先を伝えてもいい、という方は自治会長などへその情報を伝えています。まとまった住宅地を新たに造成する際は、その業者と協定を結んで常会加入を条件としているケースもあります。	
下市田5区	16	総務課	自治組織	質問	常会未加入者には、広報等の情報は郵送しているのか。	以前は郵送していましたが、現在は送っておらずコンビニ等においてあるものをそれぞれとっていただく方法にしています。しかし、これにより地域の情報がますます未加入の方に届かなくなり、関心がなくなってしまうという課題があります。未加入の方にも同じように情報を伝えなければいけないと考えています。	
下市田5区	17	総務課	まちづくり懇談会	意見	前年度のまちづくり懇談会で「検討します」と回答したものの、検討の経過を知らせて欲しい。	検討結果を地域にお伝えするよう努めます。翌年の懇談会の場合でも経過をお伝えするようもしていきます。	
下市田5区	18	建設課	河川の維持管理	意見	新井川で36災以降改良されておらず、コンクリートが打設されておらず、石積の根が洗われている箇所が50mほどあるので、改修をして欲しい。	一級河川のため、町ではなく県の管理となります。地区計画で要望いただいていますので、引き続き県へ要望していきます。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
下市田5区	19	建設課	用排水路維持管理	意見	4区との境にある用排水路の修繕を地区計画で上げているが、地主4人で補助残15%を負担するとなると、大きな負担となる。排水機能の高いものについては補助を増加して欲しい。	計画に上がった段階で、地元負担の無い河川維持に該当するかどうか検討しています。	
下市田5区	20	総務課	自治組織	文書	町や地区の役が多い。大変である。本当に必要なのか？	過去から当たり前のように続けてきたことでも、社会の変化を踏まえて再検討していく必要があります。町としても様々な役員の見直しを随時進めており、保健委員の廃止なども行っており、今後も区長会などの意見もお聞きしながら改善を図ってまいります。地区の役員についてもぜひ話し合いの場を持っていただきたいと思います。今年の懇談会では地域の自治会の在り方をテーマとして、地区中心の懇談会を実施した地区もごございます。	
下市田5区	21	総務課	まちづくり懇談会	文書	今まで出された要望・意見の早い解決をしてください。	早期の対応に努めてまいります。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【出砂原】10月25日開催

出砂原	1	建設課	道路の改良	意見	54年の計画と現在では状況がかなり違うので必要ない。12メートルの道路を計画するよりも歩道を1車線つけて付随する他の細いアクセス道路も含めて計画してほしい。	出砂原線に関するワークショップ／グループごとの意見まとめ	
出砂原	2	建設課	道路の改良	意見	拡幅が必要。住宅が密集して生活をするエリア。通学路としても狭く危険。また、今後、今以上に高齢者が増えても歩道を設置して車いすやシルバーカーが安全に行き来できるようになるとよい。よって、拡幅が必要。	出砂原線に関するワークショップ／グループごとの意見まとめ	
出砂原	3	建設課	道路の改良	意見	計画時と時代背景が違いため12メートル道路は不必要。片側の歩道でいいのではないか。一方通行（豊丘～高森に向かう）にすれば十分な安全確保が出来るのではないか。	出砂原線に関するワークショップ／グループごとの意見まとめ	
出砂原	4	建設課	道路の改良	意見	12メートルまでの道路は必要はないが、市田駅があり通学路なので片側に歩道は必要。出砂原交差点の歩道橋は高齢者には不便。踏切が狭いので拡幅してほしい。ラウンドアバウトは高齢者には通行しにくい。商店街に街灯がないので設置して欲しい。幹線から付随する道路をまっすぐ改良できないか。	出砂原線に関するワークショップ／グループごとの意見まとめ	
出砂原	5	建設課	道路の改良	意見	現在は歩道がなく危険。歩道整備のために拡幅するならば必要。12メートルでなく、10メートルでもいい。現在の店などの移転は心配もある。道路の拡幅に合わせて、区画整理ができれば空き家対策にもなる。付随する道路の整備も出来るとういのではないか。	出砂原線に関するワークショップ／グループごとの意見まとめ	
出砂原	6	建設課	道路の改良	意見	歩道については片側でもいい。片側につけるとなるとどちらに作るのか。大型車、ミニバンが増えていて歩道がないと危険なので歩道があった方がいい。危険箇所として踏切、駅下は電柱が出ている部分。バイパスができていて。大型車は通らないことが前提です。狭くて危険な道という認識。	出砂原線に関するワークショップ／グループごとの意見まとめ	
出砂原	19	建設課	道路の改良	意見	この地域の基幹道路のあり方を考えるきっかけとなった。	ご参加いただきありがとうございました。	
出砂原	20	総務課	まちづくり全般	意見	この地域に住んで10年。周囲は高齢者が多いと感じる。人情が厚い印象がある。参加して勉強になった。	まちづくり懇談会など、住民の皆さん同士が地域のことを気楽に話し、意見交換できる機会を継続してまいります。今後もぜひ積極的にご参加ください。	
出砂原	21	建設課	道路の改良	意見	道路の拡張と古民家を区画整理の中で若者が住める場所を提供していただきたい。	ご参加いただきありがとうございました。また、ご意見として承ります。	
出砂原	22	総務課	役場職員	意見	某課長の対応が変	住民の皆さんに信頼される職員となるべく、皆様のご意見やご要望に丁寧に対応してまいります。お気づきの点がありましたらお気軽にご連絡いただきたいと思います。	
出砂原	23	建設課	道路の改良	意見	JR踏切部分の拡幅のみでも実行していただきたい。歩行者がいるとすれ違いも出来ない。	都市計画道路出砂原線との整合も図りながら、検討していきたいと思っております。	
出砂原	24	建設課	河川の維持管理	意見	河川清掃は秋に移動した方がよいのではないかと。本年は雨天中止になり、清掃なくても過ごせた。しかし秋は、	全町一斉河川清掃は、河川の環境保全のほかにも地域防災力向上を目的として実施しているため、出水期である6月に実施しています。河川清掃の実施時期については、過去にも区長会を通じ	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
					クズ、アレチウリ、びんぼう草と厄介な雑草が多いので、時期を移動した方が効果的ではないか。	て検討してきた経過があり、6月実施となっておりますが、今後のためのご意見として承りました。	
出砂原	25	建設課	かわまちづくり事業	意見	山吹、カインズホーム前の公園整備は本当に必要な事業か。無くて良いのではないか。	MIZBE ステーションは、災害時の拠点となる機能と地域活性化や賑わい拠点としての機能を有する施設であり、町にとって有益な整備になるものと考えています。	
出砂原	26	建設課	リニアアクセス道路	意見	リニアによる国道4車線化は高森町は、下市田工業団地から山吹まで天竜川をオール4車線にしてはどうか。住宅の立ち退きも少なく車線ラインが取れる気がする。本日は活気があり良かったと感じた。	ご参加いただきありがとうございました。また、ご意見として承ります。	
出砂原	27	総務課	空き家対策	意見	高齢者と考え方の相違について。不便をあまり感じない住みやすい地区と思う。空き家について対策はないのか。	令和5年度の地区計画策定において地区の皆さんにご協力いただき町内の空き家調査を行いました。その結果を元に、空き家の活用や新たな空き家を生まない方策の研究や、また、12月に改正された空き家特措法などを踏まえて対応を充実させてまいります。	
出砂原	28	建設課	道路の改良	意見	市田駅裏道路は交通量が多いが、幅員が狭く歩行者には危険。駅前道路も同様なので拡幅などが必要ではないか。	町では大規模な道路拡幅事業を計画的に進めており、現在は町道I-1号線（通称：中央線で吉田城岸橋の吉田区側及び下市田区側）の整備を進めており、その後は、八日市場線（カインズホーム北道路）整備を進める計画です。そのため、駅前道路拡幅については地区計画でもご要望をいただいておりますが、事業化するのが困難な状況です。ご理解を賜りたいと思います。市田駅裏道路についても拡幅は難しいところです。すでにゾーン30の設定を行っておりますが、安全対策については引き続き地域の皆さまと一緒に検討してまいります。	
出砂原	29	総務課	まちづくり全般	意見	町長のお話に共感できます。プロセスを変えていかないと議論が進まない。	これまでのやり方では解決できない課題も増えてきています。将来地域がどうあってほしいのかを元に、必ずしも今までのやり方の改善ではない新しい方法の実施など、時代に合った改善が必要だと考えます。地域の皆さんの研究に町もかかわってまいりますので是非ご相談ください。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【吉田東】10月12日開催

吉田東	1	総務課	リニア関係	質問	リニアがトンネルを出るときにすごい音がでるとのこと で、その対策としてフードをつけるとのことだが、それ を取り付けることによって環境基準を満たすのか。	JR東海によりますと、音対策ではフードを取り付けるだけではなく、500キロのスピードのものが一気に外に出ることによる空気圧を逃がし音を抑えるトンネル側での対策もされるとのことです。	
吉田東	2	総務課	消防・防災	意見	毎回同じ防災訓練をしている。来年はつくったタイムラ インに沿った訓練をしてみたいか。	今後、直しを行っていく上でも、いただいた提案はとても重要だと思います。区長・地区長がいなかった場合は？どのような手順で安否確認するのかなど色々な課題があります。提案について、区長会からも意見を伺いながら来年度の実施方法を研究してまいります。	
吉田東	3	総務課	その他	質問	未加入世帯へ町のイベント等の連絡をどのように行っ ているか。ケーブルテレビの加入状況は。	広報紙について、以前は全て個別郵送していたが、現在は役場やコンビニ等に置いてあるので置き置きとなっており、自ら情報を取りにいかなければ情報が届かないといった状況です。ケーブルテレビ加入率は約45%です。	
吉田東	4	総務課	その他	質問	「自治会に加入する」というのは、町のスタンスとして は入ってほしいものなのか。 また、加入を促すための取り組みを行っているのか。	自治会活動というのは地域づくりの中で重要な役割をになっており加入を促進したい立場です。但し、自治組織は任意の団体という位置づけであり、行政としては加入を強制することができません。しかし、できるだけ加入を進める取り組みは行っています。住宅建設の際に自治会について不動産業者も含め案内をし、また、転入の際には、全地区でつくっていただいた「自治会紹介シート」を渡して加入の案内をしています。本人の同意があった方については、その方の連絡先を自治会長に渡すことも行っています。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
吉田東	5	総務課	その他	質問	自治会に入っている人たちのメリットと、未加入世帯のデメリットをお示しいただきたい。	デメリットかどうかは分かりませんが、自治会費を納めなければいけない、河川清掃など作業にでなければいけないなどが一般的にはデメリットと言われてしまっています。地域の方と知り合えたり、イベントに声がかかるといった地域活動がメリットになっていると捉えています。他にも、現在は自治会＝自主防災組織というような位置付けとなっており、自治会に入っていることで横の繋がりができ、生活していく上での安心感に繋がっています。震災などがあつた地域では、震災後に自治会や地域に関わる人が増えているということがどこの地域でも見られます。災害がないと気づけないというのは悲しいですが、生活していく上で役立っている部分が多くあります。 道路を直したい、防犯灯を直したいといった際には、地区計画という形で地域の皆さんが話し合いしたものが実施されていますが、一方では地域との関わりがない方は意見の反映する機会が少ないです。	
吉田東	6	建設課	河川の維持管理	意見	河川清掃は町の行事。そこで生活する義務として加入、未加入に関わらず河川清掃に参加する必要があるのではないか。	河川清掃について、町は全町に対して案内を出しています。地区によっては自治会未加入の方もこられたり、アパートの方も少数ですが参加しているところもあります。地域よりも個人を優先する時代になってきている中、町としては地域の皆さんとの交流を大切にして欲しいということを経験して広報をしている状況です。過去には自治会未加入の人との懇談をしたこともありましたが、「お金」の話や、「常会で旅行に行くのが嫌だ」というご意見が多く対応できなかった経過があります。地域の中でもこういうふうにやっていきたいといったことがあれば聞かせていただきたいと思います。	
吉田東	7	総務課	その他	意見	コロナ禍の3年でコミュニケーションがなくなってしまっている。寄合いも少なかったため、常会費を払っていても自分に還元がないといった声もある。転入してきた方は近所に挨拶もない。人と人のつながりが希薄になっていることを区の問題としてとらえている。区としても数年でやらなくなったイベントを復活するなど、コミュニケーションをとる場を再開するよう検討している。町としても今入っている人を逃がさないための取り組みをしていただきたい。	負担を軽減をするというのは一つの方法ですが、全て無くしてしまうのではなく、これまでやっていたことを無理のない範囲で再開していくことは必要と考えます。 「地域のことを考える」ということを教育の現場で伝えていくことも大事だと考えています。若い世代の皆さんに地域の行事に参加しましょう、地域の皆さんに顔を覚えてもらいましょうと伝えることを町としても積極的にやっていきます。	
吉田東	8	環境水道課	ごみ処理・減量化	意見	ごみの協力員の廃止を検討しているが、ごみがいっぱいになった時、誰かがごみ袋を変えられるのか心配している。対策として、ペットボトルとアルミ缶の袋を大きい袋、またはコンテナに変えてほしい。	頂いた提案について持ち帰り検討させていただきます。 →大きな袋やコンテナの場合、その袋が一杯になった時の扱いや、次の容器の準備が難しくなることが心配されます。 現状の大きさは、扱いやすく容量が大きいサイズを選定していますので、ご理解いただきますようお願いいたします。	
吉田東	9	建設課	河川の維持管理	質問	二年ほど前、大島川の竹村病院前を浚渫をしてきてきれいになっている。今後の方向を聞きたい	県が堆積土砂の撤去を行います。町として堆積土砂や雑木については県に強く要望しています。県管理の河川が多くある中、高森町はまだ良い方だと言われてしまう現状があります。今	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
						度、南大島川の護岸状況がひどいこともありますので、下市田区長・牛牧区長とともに県へ要望へいくことになっています。	
吉田東	10	建設課	河川の維持管理	質問	河川清掃を中止したが、振り替えてやるということはないのか。雑木が生えてしまっているため。	今年度、あらためて実施する予定はありません。雑木等の伐採については、県へ要望していきますし、現場を確認しながら、町としても必要に応じて対応していきます。	
吉田東	11	建設課	道路の維持管理	意見	以前スパイクタイヤが禁止になったときに県の事業で陰地解消事業が行われ、竜西線沿いの下の道が対象となった。現在は竹が生えてまた陰地になってしまっている。カーブにもなっており、国道で有事があった際は混雑する道であるため、部分改良するなど改善いただきたい。	竜西線沿いに町有地があることを承知していませんが、町有地があるとすれば解消させていただきます。道路の線形を変えるとか、拡幅するということについては、すぐに実施するとは言えませんが、地域の皆さんと検討させていただきたいと思います。	
吉田東	12	建設課	道路の維持管理	意見	県の急傾斜地崩壊対策事業があり、三洋工具のところに壁をつくった。そんな事業があったらまたお願いしたい。	急傾斜地については、できるのかできないのか確認します。町有地でなく民地にかかった場合、対応について検討が必要と考えます。すぐにやるというご返事はできない状況です。	
吉田東	13	建設課	河川の維持管理	文書	国道153号線の四車線化に大井川の改修を考えて頂けたらいいのではないかと。大井川での河川作業は大変な負担がかかっています。高齢者は川の中に入るのは事故につながると思われる。	毎年の全町一斉河川清掃では大変お世話様になっており感謝申し上げます。今後の国道153号線のあり方を検討するにあたり、参考とさせていただきます。	
吉田東	14	総務課	自治組織	文書	自治組織加入率を上げる為に、吉田全体で見て自分の良いと思う常会・分館に参加できるシステム作りも良いと思います。同世代が多い地域の方が活動参加しやすいと思います。	自治組織を持続可能なものにしていくためには、従前の仕組みありきでは対応できないこともあります。ご提案のような仕組みづくりを皆さんで研究いただき、その際には役場も協力させていただきますのでぜひお声がけください。	
吉田東	15	総務課	自治組織	文書	常会に入る明確なメリットがない限り、加入世帯は増えないと思います。入るのは良いが、役が重いという人が多い。	No.5の回答にあるように、自治組織についてメリットデメリットを明確にすることは難しいです。しかし、自らの地域を良くしていく仕組みが自治組織がこの先も継続できるよう、役の見直しや活動の見直しなどは積極的に行っていただきたいと思ひますし、地域が検討を行う際には役場もかかわっていきたく思います。	
吉田東	16	総務課	自治組織	文書	自治会加入に関しては「町の行政への興味もなくなっている。」ということにつながらないと良いなと思います。広報も届かないということであればその心配も強くなります。予算的なこともあるかと思いますが、最低限のこととして届けてあげても良いのでは？	地域や町に関心を持つには、先ず何をやっているかを知ることから始まり、情報を届けることが最も重要と考えます。現状の方法では全町民に広報などを届けることが出来ませんので、等しく情報を届ける仕組みを研究し、実践してまいります。	
吉田東	17	総務課	自治組織	文書	「女性が自治会役員についてもらうにはどうしたらよいか。」について、町全体で考えを出すイベントはやっていると思うが、さらに進めてほしい。	自治組織が持続可能な組織となるためには、地域に住む多様な皆さんの意見や活動が必要で、女性がこれまで以上にまちづくりに参画しやすくなるよう、取り組みを進めます。子育て支援などもそれに繋がりますが、女性だけでなく若い世代や現在働いている方々が自治組織に関わりやすくなる仕組みづくりも研究してまいります。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【吉田西】12月20日開催

吉田西	1	建設課	道路の改良	質問	五差路を十字路にするという話が出たが、地権者の了解が得られなかった。変則5差路の道を十メートルほど東にずらして十字路にする提案をしたことがあるが、そのままになっている。歩行者が接触される事故や、車が止まってくれないという事例があり、信号機の設置等改良を進めてほしい。	ばどま保育園ができ交通量が増えていることは事実です。いずれ改良が必要だと思っていますし、改良費用の積算とその財源となる補助金の検討が必要になってきます。直角の交差点でなければいけないのと、上市田の信号との距離感で警察との話し合いが必要になると思いますが、今後具体的にできるよう協議を進めていきます。	
吉田西	2	建設課	道路の改良	質問	広域農道開通した当時、警察交通課と話をすることで、松川は交差点に全て信号があるが、どうしてかと話をした警察は危険度、交通量をみて判断しているとのこと。長野県下で信号の必要度が同じレベルの箇所がいくつかあった場合、決める要素となるのは地元の熱意だということを行った。地元で話し合っただけで上げたものを警察へ上げることを繰り返すことが熱意として伝わる。これまで、地元では建設課へ言う、町ではできないと言う一方通行のやり取りしかなかった。警察に上げる案を話し合うため、町や周辺地区、地権者を含めた協議会をつくってもよいのではないかと。広域農道をつくった当時、期限内に道を完成させる必要があり、地権者との関係でやむを得ず曲げた箇所がある。先を見据えて作る必要がある。数十年先まで安全な交差点をみんなで作り上げたい。	協議会の設置は町としては問題ありません。道を改良する場合、既存道路と高さが合ってくるか問題となると思います。そういった調整は知識がないと難しいので、専門家に委託できるよう予算審議含め検討したいと思います。道路改良について、根本的に路線から見直すには地権者から理解を得る必要があります。平成21年の協議では理解を得ることができなかった訳ですが、時間が経過していますので、地権者の考えが変わっていることもあるかもしれません。信号機の設置については、町で歩行者だまり等の改良を行った上で設置に向け取り組んでいます。いずれにしても、こういった改良が適切か等検討をしていきたいと思っています。	
吉田西	3	建設課	道路の改良	意見	交通防犯指導員で立つことがあるが、子どもが手を挙げてもカーブや道の高さの問題で見渡せない。子どもが安全に渡れるように縦横高さも含め検討してほしい。	検討に際してはご意見を考慮させていただきます。	
吉田西	4	環境水道課	上水道	質問	配水池工事について 管路工事を本島宜昭宅辻から地区館までの工事となっている。深く掘るなら大変な工事になると思うが、その間の建物・住宅等への出入りへの支障はあるか。	生活に支障がないようどちらかには通り抜けできるようにします。深いところで1.2mの掘削深となるので、周辺建物等への影響はありません。	
吉田西	5	環境水道課	上水道	質問	西地区館の北側に自宅がある。 付け替えの3mの道路は舗装するのか。	舗装までの計画はしていません。現状の赤線を確保するための付け替えであり、碎石での仕上げとします。	
吉田西	6	環境水道課	上水道	質問	現在の配水池はどうなるか 町有地か？	令和8年度に撤去する予定です。 後利用は近隣の皆さんへ（地域）相談し、有効利用できるように検討します。 町有地です。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
吉田西	7	環境水道課	上水道	質問	広域農道を越えた先の消火栓の水圧が下がる心配はないか。	水圧が低下することはありません。	
吉田西	8	環境水道課	上水道	質問	地区館前の道路の管路工事はどれくらいの期間か。火葬場への車も通る大切な道なのでその調整もお願いしたい。	道路の管路工事（上下水）は工事、令和7年度を予定しており、3～4か月程度の通行規制となる予定です。調整を図りながら進めます。	
吉田西	9	環境水道課	上水道	質問	配水池について芝生やアスファルトで子供が遊んでよいのか。舗装でよいのか。	フェンスで囲んだ範囲以外は、地域の皆さんが有効に活用できるようにします。配水池の寄り付きのため、進入路については舗装の必要があります。そのため全て芝生にするのは難しく、その後の管理のためにも舗装のほうが良いと考えています。	
吉田西	10	環境水道課	上水道	質問	資料中、舗装の入り口の斜めの線はグレーチングか？門か？	表面雨水排水処理のためのグレーチングです。図の茶色に囲ったところが門になります。	
吉田西	11	環境水道課	上水道	質問	配水池について大島山より規模が小さいのか。	大島山の配水池は容量800㎡であり、当該計画容量は240㎡のため、規模は小さい配水池となります。	
吉田西	12	環境水道課	上水道	質問	井戸ピットの位置に田んぼの水の流れがあったと思うが図面に出ていない。	後ほど（会議終了後）詳しく確認させていただきます。今回の工事できちんと処理をします。⇒懇談会終了後、確認済みです。	
吉田西	13	総務課	地区集会施設	質問	ある2地区の会所が個人の借地にあり、費用が高くなっているのを会所をやめて地区館を利用することを検討している 残った会所の解体への補助はあるか	改修などの補助制度はありますが、解体への補助制度はありません。他の地区でも人口減少や、税金常会など集まりがなくなる中で、維持管理が難しくなっています。今後町としても廃止に対する支援など方向性を考えていきます。まずは会所の存続について地区でご検討いただきたいと思います。	
吉田西	14	総務課	地区集会施設	質問	第6常会では数年前から会所の解体について話が出ている。地権者が2人いるが、建物を解体すると固定資産税が6倍になるから、解体せず安く貸している。町で無償でも取得するなど考えてもらいたい。町も相談に乗って後利用を考えてもらいたい。	地権者が個人の場合、宅地として売却し、その費用の一部で撤去をするなどの方法も考えられます。地域の方針も踏まえ町もご相談をお受けしたいと思います。	
吉田西	15	環境水道課	下水道	質問	都市計画の見直しを広報しているがここ（吉田西地区館）に下水道を引くためか。	農集排エリアを順次公共下水道エリアに統合する計画を進めています、第1期工事となっている上市田地区、吉田地区、上平地区は今年度で事業が完了する予定です。今回は残りの3地区（出原地区、牛牧地区、新田地区）を統合するための都市計画の見直しであり、吉田西地区館に下水道を引くための見直しではありません。	
吉田西	16	建設課	用排水路維持管理	質問	寺井中井の用水路が約2キロあるが、区間の見直しをやってもらいたい。30年の地区計画の工事で100万円くらいの地元負担となり、当時一番多い人で、3.3万円払った。水田で用水路として使っているところは少なく、大体住宅地で排水路として使用している。用水路と排水路の区間を見直し、下段は排水路として地元負担を減らしてほしい。水田耕作は半分以上ふくろうに委託していて、収入がない上負担がある。負担割合について町で考えてほしい。	現在地元負担金は用水路70%、排水路85%です。排水路にするかは田んぼ作っている人がいるかないかで決まってくるので、地区と話を決めていく必要があります。地元負担をゼロにするというのは難しい部分があります。町内の均衡も必要で、区長会などでも見直しもしてきていますが、もう少し検討が必要と思っています。地元負担が減れば、地区計画の事業量が縮小されることとなります。地区計画で出てきた工事を遅らせる事について了承してもらえれば、地元負担の削減について検討できるものと考えます。いずれにしても、できるだけ地域の理解を得ながら話を進めていきたいと思っています。	
吉田西	17	産業課	農業振興	質問	スマート農業の補助金はどこから予算をとっていただくよう検討してほしい 個人でやる範囲の補助金があるとありがたい（自動草刈りなど）	トラクターの無人化などスマート農業の補助金があり、農地の集積や経営規模の拡大を目指す方へ支援しています。年明け農水省へいくので、きめ細かな支援は町から要望していきたいと思っています。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
吉田西	18	環境水道課	北部火葬場	質問	火葬場について、地区として協力しているのに恩恵がない 葬祭組合から協力金をいただけないかとの話も出ており、検討してもらえないか 維持費がかかる 地元で協力するので支援してほしい 草刈りなどなんらかの協力ができるか検討します	火葬場の決算状況は、使用料で人件費が賄える程度で、足りない分は北部5町村で負担している、区費を払うのは難しいと思うが、事務組合で提案をさせていただきます。 例えば、のり面の草刈をやってもらえれば町からお金を払うことができます。そのように理由があれば支出ができるので検討していただきたいです。	
吉田西	19	総務課	CATV	質問	ケーブルインターネットについて、速度が遅いので他社の光にしたが、町で現在のケーブルを光にする予定はあるのか	民間事業者が光ケーブルを配線しているので、町として光インターネットサービスの提供はいたしません。また、CATV そのものも飯田 CATV への乗り換えやインターネットなどでの配信に移行していく可能性があります。今後、CATV の方向性については検討を行ったうえで適切な時期に利用者の皆さんに説明してまいります。なお、音声配信についても、タブレットやスマホを使った配信なども研究しています。	
吉田西	20	建設課	道路の維持管理	質問	家がフルーツラインの近くにあるため歩道の除雪を少しやっているが、自分の子供が大きくなり通学がなくなったときに、やらないかもしれない。ほかの地区でも同じように近所の人やっているのか、または何か取り組みをしているのか	歩道の除雪については地域の皆さんにお願いしている状況です。過去には除雪機を貸し出していたこともあります。ホンダやヤマハの除雪機は約80万円どえ燃料費もかかります。除雪機が必要か、必要だとすれば手押しタイプを町で保有するのか、地区に補助するのか等これまで要望がなかった訳ですが検討してみたいと思います。	
吉田西	21	産業課	治山管理	文書	高森山への登山口について 駐車スペースが少ない 登山口までの道が悪い 吉田山の登山口の駐車場も分かりにくい	町では毎年主要登山道の刈払いなどを行っています。現在の登山者数に対し最低限の駐車スペースではありますが、今後の利用状況を見守りたいと考えます。	
吉田西	22	産業課	企業誘致	文書	リニア駅の完成後を考えて、企業誘致を考えてほしい	新たに下市田産業用地を整備しており、既にガイドウェイヤードとして使用が始まっています。現在の使用が終了する先を見据えて、企業の立地情報など把握に努めていきます。	
吉田西	23	産業課	観光	文書	湯が洞に人が集まる工夫が必要ではないか  湯が洞からカントリーに行く道がさみしい	ハーモニックロード沿道では、グランピングや観光農園など幾つかの事業が展開されています。湯が洞についてもどのような施設となるのが良いのか皆様のご意見をお願いします。	
吉田西	24	産業課	企業誘致	文書	将来的な企業誘致活動をお願いしたい 働く場所の確保	新たに下市田産業用地を整備しており、既にガイドウェイヤードとして使用が始まっています。現在の使用が終了する先を見据えて、企業の立地情報など把握に努めていきます。	
吉田西	25	環境水道課	上水道	文書	取水池の付け替えの道について話しに来てほしい	個別で対応します。	
吉田西	26	総務課	CATV	文書	ケーブルテレビについて、ネット配信について検討しているとの事で、期待している	令和5年にはタブレットを使ったCATV配信の実証実験を行いました。参加者のご意見なども踏まえてどのような方法が有効か引き続き研究してまいります。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【吉田中】10月3日開催

吉田中	1	建設課	町道 I -1 改良工事	質問	JA 高森支所から大丸山公園までの改良工事について、片側交互通行を実施するとあるが、全区間一度に片側交互通行にするのか。それとも区間を区切って実施していくのか。 学校の送り迎えの車が多く通ると聞くため、全区間を一度にしてしまうと渋滞の元になってしまうと思う。	まだ施工業者が決まっていないので、施工業者との相談になってきますが、できるだけ区間を区切って実施できるよう調整していきたいと考えています。	
吉田中	2	建設課	城岸掛替工事	質問	城岸橋の新設する歩道は道路よりも高くなるのか。	道路の表層と歩道の舗装面は高さは概ね変わりませんが、50cm 程度のコンクリートの上にガードレールを設置することで、車が侵入してこないような設計とさせていただいているところです。	
吉田中	3	建設課	城岸掛替工事	質問	転落防止柵の高さは子供が転落しない適切な高さなのか。	柵頭が 1.5m ほどの高さがあるため、自力で乗り出さない限りは転落は防げるものと考えています。	
吉田中	4	教育委員会	吉田保育園の跡地利用について	意見	中地区館としては、3 常会と 8 常会は、いらない、7 常会は、3.8 常会がいらないということであれば、負担が大きいので保留。しかし、7 常会の集会所は古く、世帯数は 48 世帯と増加しており、今ある集会所では補えない。今の建物も使っていくことを想定して言っていたが、何十年も使うと考えるとリフォームが必要になってくる。7 常会の集会所をリフォームするのか、吉田保育園をリフォームするのか。借地の部分に立てるとなると賃借料も馬鹿にならない。 7 常会の中ではまだ、常会の集会所のことは話題になっていない。 借地の範囲の中に防火水槽がある。7 常会で作ったと聞いている。今後の方針が決まってきたときに、借地内に防火水槽があるということを承知しておいていただきたい。	地元の皆さんが大切にしているしだれ桜の木があって、もし宅地分譲して売っていくとなると、桜の木の始末をしなければなりません。 防火水槽があることを知らなかったのが、広さを確認しなければなりません。住宅が増えてきているため、地下タンクは大事になってきます。そのため、既存のものを維持していく方向で地主の方に話をしなければなりません。 町が手取っていくということであれば、地域の皆さんに使っていただける場所にしていきたいと考えます。遊具を残して公園みたいなものやサロンのもの、民間の皆さんに入っていて、活用していくようなことも考えていきたいです。 下市田保育園の耐震診断をしてもらいましたが、昔の木造建築なため骨格基礎は非常にしっかりしていました。吉田保育園もちょっとした耐震補強をすれば、建物としてはまだ使えると思われる。 夢でもいいので、希望を教えてください。	
吉田中	5	総務課	吉田保育園の跡地利用について	意見	昭和 45 年に作られたものなため、耐震工事をしてお金をかけて中地区のための施設にしたいと思う。中地区の中心にあり、3・8 常会の集会所も立派ではないため、中地区が集まれる場所にしたいと思う。また、飛行機の遊具が吉田保育園のシンボリックなものだったので残せないか。	遊具は毎年点検が必要で、古くなれば入れ替えたり撤去になります。子供たちが遊ぶ場も一つの選択枝です。民間の皆さんに使っていただくということであれば、町もお手伝いして、修理し、建物を区切るとか、色々な使い方ができると思います。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
吉田中	6	教育委員会	吉田保育園の跡地利用について	質問	吉田保育園の土地（借地）の所有者はどうしているのか。	（土地所有者1名の回答） 駐車場を広くしたいということで、30年ほど前に借りていただいた。保育園に貸した際に削られている。高さを戻して返してもらっても困る。町の動向を早く教えてほしい、このまま返されても困るということは町に伝えてある。  （町の回答） 下の広い所の所有者の方に買い取ってほしいということをやっていますが、更地にして返すということで話はしています。そこのところだけ返されても困ると言われています。処分する際には、町も協力させていただくということも話をしています。	
吉田中	7	総務課	吉田保育園の跡地利用について	意見	本島昭さんが中心になって、7常会の集会所が古くなっているから7常会の集会所にしたらよいということで話が出ている。 子供や老人の居場所を作るということで、ゆとりある環境の整備ということも上がっている。 防火水槽については、光沢一治さんが常会長の時に作った。7常会世帯当たり500円ほどの負担で作った？3常会からは5,000円ほど出してもらっている。 防火水槽を潰すようなら、町の持っている土地に作り直してもらったほうがいいのではないか。という意見が出ている。	地元でこういう場所として活用したいという意見があれば、それを優先したいと考えています。また、どういう形で運営していくかも考えていく必要があります。例えば、公園化すると無人でも公園管理員が管理するため課題はありませんが、建物を活用する場合はその用途によって人を配置したり、7常会の会所にするとなると地元負担金をお願いしながら改修していくこととなります。他にも例えば民間の皆さんが普段使い、夜の集まり、地区の行事等だけ借りるという発想もあるかもしれません。福祉施設、教育施設の様なものなど、町と民間が投資して運営する人を探してくるなど。もしも地元で建物を活用するようであれば、新年度に予算化する必要もあり年内に方向性のある程度出していきたいと思えます。 お年寄りのサロンや配食サービスをやられている皆さんからも利用提案を頂いており、そのような方たちとも懇談をする予定です。来年度で土地賃借が終了するので早めに地権者に意向を伝えなければならぬ。の場所の方向性が見えてくれば、借地を購入したり、もう少し広い土地にするなど、土地の話もできてくると思えます。 防火水槽についても、この跡地利用の方針を踏まえ、一緒に検討してまいります。	
吉田中	8	総務課	吉田保育園の跡地利用について	意見	園庭はどんど焼きをする場所として毎年使わせてもらっていて、なくなると困るなと思っている。 7常会の集会所は、地震が来たら2階部分が怖い。7常会の事務所として使わせてもらえると嬉しいと思っている。	No.7 参照	
吉田中	9	総務課	吉田保育園の跡地利用について	意見	リニアにも絡んで、駅の周辺に大きいビルを立てても、大都会に行けばあるため、対抗してもしようがないと思っている。それなら山・川・畑など自然を残して、直売施設等があればいい。できることであれば、町の中が潤うように進めていければいいと思っている。ここは、大通りに面しているわけではないため、商業施設に不向きかもしれませんが、そういうことも考えてもらいたい。	No.7 参照	
吉田中	10	総務課	吉田保育園の跡地利用について	意見	保育園が移転する前は園庭で遊べたが、今は鍵がかかって遊べなくなった。外で遊べる場所が欲しい。	No.7 参照	
吉田中	11	総務課	吉田保育園の跡地利用について	質問	町は地元の意見を優先するのか。	No.7 参照	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
吉田中	12	総務課	吉田保育園の跡地利用について	質問	7常会の集会所建設の話がまとまらない場合、町の計画になってしまうのではないかと、今後の進め方をどうしていったらいいか。	No.7 参照	
吉田中	13	総務課	吉田保育園の跡地利用について	意見	祭りの集合場所を旧吉田保育園としている。7常会集会所を使うとなったときに、隅っこにでも囃子部の屋台を組立てて収納できる場所であればいいと思う。 7常会の集会所が基本で動いていく中で、区としてもそこをうまく活用させていただければと思っている。住宅が増えてきたということは、それだけ土地を売る方がいたということでもある。ドライではあるが、住宅分譲が一番計画性でも持続的でもあるように思う。そのうちの一部を7常会で使用していくというようにできればと思っている。桜の木については、大きな枝も折れてしまっているのが現状。ぽどまを開園する際に、枝木をもらって植えて、育てているため、そちらに思いを馳せてもらうようにしたい。教育施設ということであれば、ぽどまでもサロンをできるように設計しているので、行く行くは考えていきたい。安全管理の面で園庭では遊べないが、お寺や城山公園を活用してもらいたい。	No.7 参照	
吉田中	14	建設課	サッカー場	質問	サッカー場でラグビーとしての活用は考えているのか。芝の養生期間があるため、長野県の大会なのに岐阜県に行き行って試合をした。動かない芝に変えることができればありがたい。	子どもの練習くらいであれば、使用できるのかもしれませんが、大人のラグビーは人工芝が動いてしまうことが懸念されるため、難しいです。そのため、ラグビーの使用は考えていません。ラグビー協会の小澤さんとも協議を進めていますが、サッカーは高森町で進めていく、ラグビーは豊丘村の河野に芝のグラウンドがあり、そこを整備していくというような方向です。高森町だけでなく広域地域全体でスポーツ施設を整備する計画になっています。	
吉田中	15	建設課	道の駅	意見	道の駅が欲しい。下市田のパーサカアメリカンドラックの辺りにつくったらどうか。	国道を4車線化にする方向性もあり、急に町で今から何か開発することは難しいです。MIZBEステーションでは、豊丘の道の駅と距離間を取りながら協力してやっていく必要があると思います。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
吉田中	16	産業課	湯が洞	質問	座光寺スマートインターから直線で 500m のところに湯が洞がある。さらなる活用の方法として町の考えはあるか。	外来入浴・宿泊ともにコロナ前に近づく回復を見せていますが、収益の柱の一つだった宴会がなかなか戻ってきておらず利用された方からも評判が良くないとお聞きします。いっそのこと泊食分離をして、宴会を辞めるのも一つありと考えています。そのとき御大が課題で、湯が洞よりも建物が一段高いこと、玄関から階段を上がって行かないとお風呂の場所に行けない点が課題です。そして、湯が洞と御大で 2 つでお風呂を持っていることは非常に経営的には負担となってきました。大規模な改修も視野に、施設の町にとっての意義づけを定めていく必要があります。	
吉田中	17	環境水道課	ごみ処理・減量化	文書	リサイクルステーションの土日の運営を	毎月 1 回、第 3 土曜日を基準日として午前 9 時から 12 時まで受入れをしています。(祝日・お盆などにより変更の場合あり)	
吉田中	18	総務課	自治組織	文書	自治会費の集金を町に委託することは可能か？ (口座振替)	自治会費は、一団体の集金ですので町が受託したり代行することは出来ません。地区によっては年 1 回とか半年に 1 回の集金にされたり、直接口座に振り込んでいるところもありますので参考となさってください。	
吉田中	19	建設課	河川の維持管理	文書	自治会未加入者に河川清掃等の町主体の事業参加の案内は通知しているか？ 町主体の事業については、自治会への加入は状況は関係ないと思うが。	自治会未加入者へも河川清掃実施の案内を通知しています。	
吉田中	20	総務課	吉田保育園の跡地利用について	文書	旧吉田保育園 借地部 地主ですが、町で活用時如何様にも協力致します。前広に情報をいただけると幸いです。	No.7 でお答えした通り、地域の皆様とよく話し合いの上、方向を決定してまいります。土地所有者にもご理解ご協力をいただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。	
吉田中	21	総務課	土地利用	文書	上市田(?)に宗教施設を建設中かと思えます。リニアの関係で喬木村から移転してくるとも聞いています。建設中の土地に立つ事になった経緯を教えてください。私は特定の宗教を信仰している訳ではないです。何となく、漠然と気持ち悪いので。今更ですがすみません。	経緯ですがリニア工事で移転を余儀なくされた教会が用地を探して、高森町へ移転することとなったとのこと。です。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【吉田南】10月10日開催

吉田南	1	総務課	空き家対策	意見	同時期に同世代が多く移り住んだ地区なので、一時はとても賑やかな地区だったが、子ども世代が地区外、県外などに出ていったまま戻ってこない。高齢の親世代が残されている状況で、地区の高齢化とともに空き家の問題もある。地区内に10軒くらいの空き家を把握している。町も若い世代の人に空き家を活かすような対策を検討してほしい。	町では5月の固定資産税納税通知書の送付にあわせて、空き家の所有者に簡易診断の案内をしていますが、今年度の応募は町全体で5軒のみです。活用を勝手に進めるわけにはいかないため、なかなか難しいのが現状です。現在、地区計画策定にあわせて全地区で空き家の調査を進めており、町としても全町の調査結果をもとに対策を検討していきます。吉田南を、自治会への加入促進や空き家活用のモデル地域にしていくことも考えられますので地域でもご検討ください。	
吉田南	2	総務課	自治組織	意見	常会加入のメリットよりも、今はデメリットの方が大きいのではないかと。常会費などで出費があり、役員をやると負担もある一方、加入しなくても生活に困ることは特にない。 また以前、常会には入っても入らなくてもどちらでもよいといったような町職員の対応をきっかけに、地区内に加入しない方がいいよ、という噂が広まったことがあった。地元住民の努力のみでは減少を食い止めるのは難しく、町として常会加入を強く推してほしい。	転入者の方には常会の案内は必ずしていますが、許可なく区の役員の方に個人情報の提供できません。また常会のメリットについて、何をメリットと感じるかは人それぞれという面もあります。現代は、多様性や個性を尊重すべきという時代ですが、町としては地域づきあい、人付き合いの良さや大切さを伝える教育の仕組みを作って、地域づくりを担う次世代の醸成を図っています。	
吉田南	3	総務課	まちづくり・土地利用	質問	地域に若い世代の人が新しく家を建てるような土地がないのではないかと。	将来、県営住宅が廃止となった場合にその跡地に住宅地を造成するなどの活用方法も一つとして考えられます。	
吉田南	4	総務課	消防・防災	質問	この地区はハザードマップ上では浸水想定地域になっており、そのせいもあって新規に入ってくる住民が少ないのではないかと。	吉田南が浸水するレベルの雨となると、1000年に一度の大災害レベルとなります。その場合、吉田南だけではなく町全体で災害が起きることが考えられ、危険なのはここだけではない状態です。しっかりと避難行動を取っていただくことが第一となります。 ●住宅建設にあたってはハザードマップに色があるか無いかは一つの重要な要素ではありますが、それぞれのハザードのリスクを正しく理解し正しく恐れることも重要です。町もそれぞれのハザードの意味を正しく理解いただけるような周知をすることに努めます。	
吉田南	5	総務課	情報発信・広報広聴	意見	松本山雅のストレッチ教室に参加したが、飯田市からの参加者が、高森はスポーツの施設も充実していくのでうらやましがっていた。 山吹のサッカー場や天竜川のかわまちづくりがあるのだから、スポーツが好きな若い世代に向けてなど、町としてのアピールの仕方をもっと変えた方がいいのではないかと。	移住してきた方に、どうして高森を選んでくれたのかヒアリングをしたところ、スポーツ施設の充実や買い物のしやすさを挙げていただきました。高森町に好印象を持って移住してくれる方は多い印象です。町としても、空き家活用も含めて、そういった面を推していくことはしていきたいと考えます。	
吉田南	6	総務課	まちづくり・土地利用	意見	空き家活用も一つの手ではあるが、それだけにとらわれず、何か今までの高森にないもの、若い人たちがこの地にとどまりたいと思うようなものを誘致・招致してほしい。何かの招致をきっかけに、それに地域全体が一丸となって協力していくような空気を醸成できるのではないかと。空き家の利活用くらいでは、地域のつながりは生まれない。	地域の皆さんが必要と感じるものや協力したいと思う施設などを誘致するのは、一つの策として有効だと考えます。 吉田河原保育園跡地の活用も皆さんの関心にあると思いますが、現時点でお示しできるようなものはまだない状態です。商業施設の誘致も考えましたが、踏切がネックになって実現には至りませんでした。地域としてどういう施設を誘致したいか、土地利用の見直しについて一緒に考えていただけるのであれば、町としてもぜひやっていきたいと考えます。また吉田南だけではなく、出砂原など、他地区との連携も必要になってくるかもしれません。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
吉田南	7	総務課	まちづくり全般	質問	人口は減らしたくない、増やしたいということだが、そもそもなぜ若い世代が減ってしまったのかその背景を考える必要はないのか。町の中の比較だけではなく、全県やほかの町村との比較もちゃんと知りたい。	町としては、人口を増やすということを目指してはしておらず、人口は今後全国的にも減少していく傾向です。しかし高森町としては、その減少幅を少しでも小さくゆるやかにしていくことを考えています。またより重要なのは、減少幅よりも人口構成です。高森町は、南信地域で比較すると比較的人口の面では恵まれた状況にあります。このまま、15歳以下の年少人口を14%くらい、65歳以上の高齢者を35%未満という状態をできるだけ維持していきたいと考えます。 吉田南は駅も近く、車が必要になりますが商業施設も近い距離にあるため暮らしやすい地域です。そういった地域への町内での移住、人口集中を進めていく必要があると考えます。	
吉田南	8	総務課	消防・防災	事前質問	南海トラフ地震では震度6が考えられるが、地震が発生した場合、地区館が避難所として拠点となり、他地区からの避難者も予想される。しかし発電機や救護用の担架なども備わっていないため、避難所として機能を発揮できるように必要な防災用具などをそろえてほしい。	地域の防災に関しては、自治防災組織に整備をしてもらうようになっており、他地区では町の補助金を使って防災のための整備をしているところもあります。吉田南については今年度コミュニティ補助金でエアコンを設置しましたので、同じ補助金の採択が難しいため、町の補助制度の活用も検討してください。どのような場面で地区館をどのように使いたいのかなどさまざまな局面を想定してそこから本当に必要な物品を優先順位をつけて考えていただければと思います。	
吉田南	9	総務課	消防・防災	意見	町には防災士会があるはずだが、そういう人が地域にいることがまず知られていないのではないかと。地区としては、防災士など専門知識のある人との会合の機会を持って、本当に必要な物品を考えていく必要があるはず。	防災士については、資格を取ったばかりの人もいて、各地区の実情にあったアドバイスをできるまでのスキルに達していない状況もあります。まずは地区タイムラインなどを活用して、そこからどんな物品が必要なのか考えていただくやり方も取っていただければと思います。	
吉田南	10	建設課	住宅関係	質問	住宅の耐震補強や家具の転倒防止などをする場合に、町からの補助は何かあるのか	耐震補強等に関しては、現時点では町からの補助、支援はありません。飯田市の事例ですが、家具の転倒防止器具の設置事業を自治会でやった地区があります。器具代は個人の負担ですが、設置を自治会で補助したというものです。転倒防止器具などは比較的安価で個人でも購入できるものですので、こういったやり方も検討していただければと思います。	
吉田南	11	総務課	情報発信・広報広聴	事前質問	町からの回覧物や配布物について、特に各戸配布のものの中には、取っておいて何度も見返すような内容ではないと思われるものも見受けられる。できるだけ量を減らすなど、簡素化してほしい。	配布物に関しては、お知らせ版に全庁のお知らせを掲載することでスリム化を図りましたが、今度はそれに掲載しきれないものが個別の配布物等になってしまっている状況です。他地区からも同様の意見があったため、スリム化できるよう見直していきます。	
吉田南	12	建設課	河川の維持管理	文書	河川清掃は今年度はなかったが、中止ではなく延期にしたほうがいい。袋ヶ沢川の草は大変なことになっている。	今年度の河川清掃は、前日までの台風の影響による河川の増水のため、安全性を最優先し、中止とさせていただきます。全町民を対象としているため、日程的に延期は難しい状況です。中止としましたが、地域によってはその後の作業などにあわせ取水口の草刈りなどを実施していただいたところです。	
吉田南	13	建設課	河川の維持管理	文書	大島川と袋ヶ沢川の合流地点に袋ヶ沢を渡る鉄の橋があるが、撤去できないか。大水が出たときに、草が絡んで流れを止めている。	下市田河原耕作者組合が管理している取水口が橋の西側にあり、その管理との兼ね合いがあると思われるため、研究をさせていただきます。	
吉田南	14	建設課	河川の維持管理	文書	袋ヶ沢川で高沢産業の砂置き場のあたりが流れがよどんでいる。それより下流が河床が高いのではと思う。調査してほしい。	袋ヶ沢川の護岸改修工事にあわせ調査を実施しました。140mで1m程度下がる勾配で下流に向けて勾配は確保できています。	
吉田南	15	総務課	まちづくり・土地利用	文書	吉田河原保育園の跡地は、高齢者が集える、子供達も寄れる施設が一番必要だと思います。	ご提案ありがとうございます。どういう施設を誘致すべきか、吉田南地区として考えていただきたいと思っています。	
吉田南	16	総務課	まちづくり懇談会	文書	役場の皆さん遅くまでありがとうございました。初めて参加させていただきましたが、各地区に対ししっかりと考えていただいているのがよく感じました。	ご意見ありがとうございます。懇談会だけでなくそれ以外の場でも皆さんのご意見をお聞きし、地域の皆さんと一緒に良いまちづくり取り組んでまいります。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
吉田南	17	総務課	自治組織	文書	自治会に対しての考え方が多様化している中での対応が難しいと感じました。近所との交流が少なくなっているのがさみしく感じながら…イベント等の賑わいが多く出来れば、交流の機会が出来るのかな?とも感じます。色々な検討する事がたくさんあるので、少しずつでも自治会等について考えてみたいと思いました。	自治会の目的の一つはそこに住む皆さんの地域のつながりだと思います。これまでの仕組みありきではなく、新し賑わいづくりなど地域でも研究いただき実践いただきたいと思います。検討にあたっては町の地区計画担当職員も一緒に関わっていきたいと思いますので是非ご相談ください。	
吉田南	18	建設課	かわまちづくり事業	文書	カヌーの町という大きな頭があるのですから、天竜川を利用して国体くらい出来るカヌーコースを作ったら全国から来ると思う。正規に使えるコースを作ろうと考えたらいいんじゃない。あそびのような大会ではだめです。	毎年天竜川カヌー大会を開催し、今年で49回を数えています。また、令和10年度の長野県国民スポーツ大会カヌー競技が高森町で開催されることが決まっています。カヌーを活かしたまちづくりを進めてまいります。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【出原】9月13日開催

出原	1	総務課	自治組織	質問	<p>①高森町全体を見ても常会の加入率は低い。町として加入にあたり具体的に何かしているか。</p> <p>②長い目で見ていくと自治体の活動は出来なくなるのではないか。これという決め手はないけど、長いスパンで考えて欲しい。</p> <p>※町長の質問に対し区長より回答 区費の免除はなく出労免除、出不足はなく、出勤手当は払う。山作業の出席率は年々下がっている。75歳以上で免除が出来る。75歳以上でも出てきている。</p>	<p>①新たに転入してくる人に自治組織に加入していただけるよう、窓口で手続き時に該当自治会を案内したり、不動産事業者も協力して住宅造成等やる場合に常会加入の条件をつけていただくことで住宅建築補助金の加算をしています。</p> <p>②中学→高校→大学と進む中で、子ども達が都会の雰囲気の方を地方より好きになっていきます。一時期よりは地元に戻ってきてくれる子も増えていますが、地域の人たちに育てていただいたという気持ちを持ち続けてもらえるよう、これからも地域人材教育などの取り組みをしています。</p> <p>※町長より区に質問 お年寄りに対する免除等がありますか。</p>	
出原	2	総務課	自治組織	質問	<p>常会の加入について、下市田地区や牛牧地区は非常に苦労していた。具体的に解決できないままになっている。高森町だけでなく、どこの市町村でも問題。区や常会に入っても、メリットがないため、格差をつけて欲しい。区に入っただけのメリットを見つけてもらいたい。</p>	<p>本来は、自治会というものは損得勘定で入るものではないと考えます。現状の様々な課題は分解し整理し考えていく必要があると考えています。その上でまずは人と人とが繋がることが大切で、一つの方法として、未加入の人にも夏祭り等の案内を出すなど、地域の触れ合いや体験の場にどなたでも参加できる環境をつくっていくことが大事だと考えます。</p>	
出原	3	総務課	自治組織	質問	<p>柿の里スクールのときに、自治組織に入っていないお子さんは夏祭りに呼ばない地域もあると聞いたが実際にどうなのか。</p>	<p>ほとんどの地区では常会に加入未加入等で線引きはせず、子供たちに夏祭りに来ていただいていると思います。そういった場が加入のきっかけの一つになると思います。逆に呼ばないことが加入促進につながることはないと考えます。</p>	
出原	4	総務課	自治組織	質問	<p>自治組織の未加入が増えているが、今まで加入していた人が脱退する人はいるのか。町からの広報資料はどうしているのか。</p>	<p>今まで加入していたが高齢者等で自治会の活動が出来なくなり個人や組合単位で脱退した例などがあります。</p> <p>広報については、加入未加入に関わらず町からの広報やお知らせ版、議会だより等の情報は、町HPを見ていただくかコンビニや支所に置いてあるものを取っていただくことを基本としています。自治会加入の方は協力をいただき回覧していただいております。昔は未加入者の方には郵送していました。</p>	
出原	5	総務課	自治組織	質問	<p>今の状態の中で、災害時に安否が確認できないのが問題。新しい人がどこに何人いるのか確認できない。災害があった時にどうするか。区とのつながりが必要。入ってくれないから必要ないではなく、本当に起きたときに困らないようにしてほしい。</p>	<p>熊本地震では震災後の加入者が増えたとのこと。町としてもすべての住民の安否確認の対応が必要ですが、自治組織が全てを確認することは難しいと思います。同じ地域に住む住民としてできる範囲で声掛けなどを行っていただきたいと思います。町は地域に加入することは災害対応の面で重要であることも啓発してまいります。</p>	
出原	6	総務課	自治組織		<p>転勤時の経験から、長野市では入居時に自治会に入るといった条件があり自治会に加入していた。転入の入り口で話をして欲しい。</p>	<p>不動産業者には新築を建てる時に自治組織の話をしていただいています。前向きに理解いただいている転入者もいます。転入手続き時にも自治会をPRしています。ただし、自治会は任意の組織であり町が強制することはできません。地域では関わりやすい参加しやすい自治会の雰囲気づくりを進めていただきたいと思います。</p>	
出原	7	建設課	河川の維持管理	質問	<p>MIZBE ステーション 田沢川があるが大丈夫か？</p>	<p>田沢川の護岸整備は完了しています。流れがなだらかになるようになります。現在、天竜川の下流側から未完成堤防を完成高とするよう整備が進められており、よほどのことがない限り溢れることはないものと認識しています。</p>	
出原	8	建設課	土地利用対策	質問	<p>MIZBE ステーション、サッカー場、ドンキ等出来て、あの周辺の開発計画はどうなっているか。</p>	<p>商業地域等北側の土地利用計画を進めており、今年度中にまとめていきます。山吹区から住宅施策の依頼がありますし、吉田にある県営住宅の老朽化の課題もありますので、あわせて検討しています。</p>	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
						出原区として、守るべき農地をどう考えるか、広域農道沿線や処理場をどうするのか等、土地利用と一緒に考え、話し合いをしていきたいと思ひます。	
出原	9	建設課	かわまちづくり事業	質問	MIZBE ステーションの管理はどこがされるのか？	用地の内訳として町有地と国有地があります。町が管理する部分については運営を担ってみたい事業者を応募の中から候補者を選定し一緒に計画を立てています。レストラン棟などを建築し収益事業を行いながら、全体を管理していただく計画です。 サッカー場とクラブハウスは別で募集を行っています。イベントの収益は見込めますが、体育施設としての機能には使用料が過重とならないよう、町として指定管理料を支払うこととなります。 MIZBE ステーションもどれくらい収益があるかわからないため、まだ試算は出来ていない状況です。	
出原	10	建設課	土地利用対策	質問	都市計画は白地。すみわけがうまくできなくなるのでは？	これから3年間をかけて町都市計画マスタープランを策定し、都市計画を見直していきます。都市計画に網を掛けると規制がかかることになるので、白地をどのように見直すのかについては最終的に検討していくこととなります。国道153号線沿道には既に制限がかかっています。	
出原	11	建設課	かわまちづくり事業	質問	MIZBE ステーションの出入口は信号がつくのか。	現在、検討中です。県と警察と事前の交差点協議を行っていますが、既存信号機との距離が短いなどの指摘を受けています。	
出原	12	産業課	農地の保全と活用	質問	農地の件で、荒廃地が増えている。老夫婦でやっている人が多いため、これからの農家は難しい。高森の中は法人化があまりない。上段地域は果樹が主体であり、これから5年10年の間に法人化、町ゆうきやJAを含めて検討していただきたい。	従来全町で設定した人農地プランを地域計画という形に改め作っていくことが国全体で求められています。地域の農地を10年先にどう利用しているのか、中核となる担い手はどうなっているか、などを地域の皆さんで議論し定めるものです。併せて新たな担い手を作っていくという取り組みです。 果樹は集落営農による法人化・大規模化が難しいと聞いているため、農家の皆さんにご意見をいただきたいと考えています。下市田河原といった水田地域の方は考えやすいとは感じています。 ゆうきも役割を見直す中、力を発揮していかなければなりません。組織の中で検討しています。	
出原	13	建設課	道路の維持管理	質問	上伊那の駅前はきちんと整備されている。下伊那は変わっていない。駅前の開発を考えていくのはどうか。	それぞれの駅が持つ機能・役割によって考えたいと思ひます。まず、下平の駅は駐車場等整備を考えなければならないですし、九頭竜からMIZBE ステーションまでの歩道整備等の要望をいただいているところです。	
出原	14	建設課	リニアアクセス道路	質問	下市田の駅から飯田方面に飯田線と国道153号線が平行で線路と道路との離隔が短く土地が商業施設に使えなくもったいない。	国道の改良は、リニア県駅北改良として座光寺まで進められていますが、そこから飯島町・伊南バイパスまでの間は行われていません。河原側へ道路を振っていくのはなかなか難しいと思ひます。いずれにしても、これから県と協議を進めていきます。	
出原	15	産業課	商工業振興	質問	事業等やりたい方等の情報は入ってくるのか。	何件か提案はあったり声は掛けているけど具体化に至ってはいません。 地域にとってふさわしいものであるか、何でもよいというわけにはいかないので、地域の皆さんで話し合いが出来ればよいのではないかと考えます。	
出原	16	産業課	鳥獣害対策	質問	有線で爆音機がうるさいとか流れているが、サル対策で爆音機は農家にとって大事なもので理解してもらいたい。 サル対策のために爆音機を置いてほしい。	現在、「爆音機のなる時間帯設定に気を付けてください」という告知と「爆音機が農業に必要なものでご理解ください」というものを流しています。 サル問題を真剣に考えて、知恵を出し合ってもらって捕獲する方法を考えていかなければなりません。	
出原	17	建設課	道路の維持管理	質問	県道飯田飯島線に樹木が出てきているので何とかしてほしい。	交通安全の担当と注意喚起をさせていただきたいと思ひます。具体的な場所があれば教えてください。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
出原	18	総務課	消防・防災	質問	役場と社協に災害時の備蓄米がある。期限が切れるタイミングで譲っていただければいただくことはできないか。避難体験や訓練に利用したい。	お米は社協である程度持っていますが期限が近付いているものはフードドライブの一環として、生活困窮者に配布しています。●非常食は役場ストックの更新のタイミングによっては提供できる場合もあります。ご相談ください。	
出原	19	産業課	土地利用対策	文書	30年前にフルーツランド構想を考えていたが、他人の土地に勝手に線を引いてはいけないと言われたのです。でもこの時の構想で旬彩館が出来て、イチゴ組合が出来ました。今後も出原区で頑張っていきます。		
出原	20	環境水道課	太陽光発電	文書	各家庭に太陽光の導入依頼があるが、町としての見解をお聞きしたい。今後休耕地が増えて来るが・・・	戸建て住宅への太陽光発電設置（再生可能エネルギーの利用拡大）は、2050年カーボンゼロを達成するために非常に重要な対策と位置付けており、国の交付金を活用し補助を行い、設置促進を図ってまいります。屋根以外の太陽光発電設置については、「適正導入の手引き」に従い調和等に努めつつ、普及促進に努めてまいります。	
出原	21	産業課	商工業振興	文書	高森町の観光事業について	これまで実組織のなかった町観光協会に専任職員2名を配置し、温帯の館内に拠点を設置しました。座光寺 SIC・リニア県駅との近接や三遠南信道路開通などを見据え、観光への取組みを強化していきます。8月には市田灯籠流し煙火大会を催行し11月には第2回高森音楽祭を主催します。町民の皆さんにも人が訪れることで生まれるつながりを体感していただきたいと考えます。	
出原	22	総務課	まちづくり全般	文書	今後の実効可能な良い町にしていける課題に取り組みたい。	ありがとうございます。目の前の課題解決だけでなく、次世代の子供たちのため未来のための課題解決を地域の皆さんと一緒に考え実行してまいります。	
出原	23	総務課	消防・防災	文書	火の見やぐら不要とのことで各地区で撤去されていますが、消防の歴史として一基くらい残しても良いと思います。	使用していない火の見やぐらの維持管理は各地域でも課題となっており、撤去している地域もあります。あり方についてはぜひ地域内で議論していただきたいと思います。町内では道路拡幅の支障となった火の見やぐらの撤去か保存かを自治会内で話し合い、保存することとして移設した例もあります。	
出原	24	総務課	消防・防災	文書	貯水池の管理は誰が？泥がたまり実際の使用は不可能な状態。	既に区でも場所・要望内容ともに把握しており、令和6年度の地区計画に掲載予定と伺っています。地区計画のヒアリングの際に詳しいご要望を伺ったうえで、今後の対応については区と協議いたします。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【大島山】10月19日開催

大島山	1	総務課	消防・防災	質問	今年の防災訓練の際、地区タイムラインを作成した。高齢化が進む中で一人暮らしや高齢者世帯、また常会未加入世帯の対応はどのようにしていくのか、伺いたい。	健康福祉課を中心に個別避難計画の作成を進めています。個別避難計画は、例えば災害発生時に、危険区域に住居のある要介護者を誰がどのように避難させるか等をまとめたものです。地区タイムラインにおいても、遠方に住む家族を含めて、共助の範囲でできることを考えていただきたいと思います。未加入者については、まずは自治防災組織に加入している地域の皆さんの計画の作成を進めたくうえで今後どのようにしていけるか研究していきたいと考えています。	
大島山	2	総務課	若者の活躍	意見	高校までは自宅から通うが、大学から地域の外へ出てしまう人が多い。大学があると若い人が集まり、地域に定住してくれる人もいる。飯田下伊那に大学を作ることを広域的に考えてもらいたい。	広域連合でも大学誘致の研究を進めています。ただし、どういう目的で大学を置くのかをよく考える必要があります。一方で大学進学だけでなく、自分がやりたいことをやりながら働ける、地域の魅力に気付けるような環境を地域に作っていくことも考えています。	
大島山	3	総務課	若者の活躍	意見	この地域は都市部に比べて、若者にとって魅力的な就職先がないように感じる。給料面でも都市部の地域と比較すると劣ってしまうため、若者が流出してしまうと思う。	飯田下伊那地域には、大企業はなく下請け、孫請けになってしまうことは事実ですが、製造分野では全国シェアの多くを占める企業がいくつもあります。ただし、そのことが住民も皆さんに広く知られていないように感じています。町では中学生を対象に、しごと未来フェアを実施し、地域の企業を知る機会を設けており、保護者にも来場してもらい、保護者から子に地域の企業を紹介して、地元へ帰ってくる機会をつくってもらいたいと考えています。	
大島山	4	総務課	まちづくり・土地利用	質問	リニア開通後の土地利用やまちづくりに関して考えはあるか。	現在、土地利用の計画を見直していますが、地域ごとにどういう地域づくりをしていくか、地位の中でどこをベッドタウンになるような住宅地としていくか等、落とし込んでいくのはこれからで、地域のみなさんと一緒に考えていきます。 なお、国道沿線は将来の四車線化を含めて開発を進めていく方向です。	
大島山	5	総務課	情報発信・広報広聴	意見	町の情報の発信について、ホームページだけでなく、LINEなどのSNSを活用してはどうか。	ご意見を聞いて周知が十分でない反省しておりますが、町のLINEはあり、町のトピックなどを情報発信しています。ただ、登録者数1,500人ほどあまり認知されていません。町公式X（ツイッター）もあり、ホームページの情報が主だが発信を行っています。区民全員がLINE登録ができれば、回り物の回覧もLINEで行うことができるようになると思います。 ●現在、LINE登録者2500人を目指して商品券が当たるキャンペーンを行っています。おかげさまですでに3,000人を超えました。一人でも多くの方にLINE登録をお願いします。	
大島山	6	総務課	空き家対策	質問	空き家について、この地域に住みたいといった人がいた場合に、すぐに紹介できる空き家の情報を町の機関で持っているか。	町のホームページに空き家バンクのページがあり、空き家や土地の情報を掲載しています。物件については、すぐに有効活用できる空き家と、手直しなどの対策が必要な空き家があります。●地区計画策定に合わせて町内すべての地域で空き家の調査を行っていただきました。活用できる空き家、活用が困難で課題のある空き家などが把握でき、12月の空き家特措法の改正も踏まえて今後の利活用や撤去のしくみづくりを進めていきます。	
大島山	7	総務課	空き家対策	意見	以前に町で一部撤去を行った空き家がそれ以降も置かれている状態で、崩れだし周囲に影響が出てきている。法律の制限もあり、何も対策ができないが、何とかならないか。	4月に民法の改正があり、周辺に影響のある草木の伐採は、所有者の許可なく行えるようになりました。建屋の対策は従来通りですが周囲に影響が出てきているとなると、最終的には行政代執行することになりますが、ハードルは高いです。新たな空き家を作らないよう、個人個人が元気なうちに、持ち家をどうするか方向を考えておくことが大事です。●12月の空き家特措法の改正も踏まえて今後の利活用や撤去のしくみづくりを進めていきます。	
大島山	8	総務課	自治組織	質問	塩尻市は11役のうち4役は担い手がいなければ選ばなくてもいい。また一部の役は公募制。区長になったことでのあて職の軽減というニュースがあった。町として検討行われているか？	昨年度は定例会の区長会とは別に長会を開催し、自治組織、河川清掃などについて意見交換を行いました。ほかにも消防団への負担金、役員の話、民生委員の選出などのやり方の見直しの必要性など話し合いを行っています。他市町村の取り組みも参考に区長会でも検討を行っています。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
大島山	9	教育委員会	その他	意見	図書館行政について、図書館はやり方次第で複合施設として機能する施設。また、税金の還付を実体験でき、町民の十分なよりどころになる。高森町には図書館を活かせる人材がたくさんいる。ぜひそれらを活かした取り組みを考えていただきたい。	ここ数年、読書や本に触れることへ町長の公約もあり、力を入れてきましたが、広く伝わっていない現状かと思われます。保育園を中心にブックマルシェなど、アウトリーチな取り組みを仕掛けています。今後もそれらの取り組みを充実させていきます。	
大島山	10	教育委員会	その他	意見	・年齢問わずわくわくするような図書館になること期待しています。「あー時間ができたね。じゃあ図書館へ行こう」と言えるような場所になるといいですね。	今後も、「まずは本を手にとってもらう」「図書館に足を運んでもらう」ように、努めてまいります。そのためには、ご家庭での読書の意識付け、まずは大人が読書をする習慣があることが重要です。ぜひ、ご協力をお願いいたします。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【上市田】10月13日開催

上市田	1	建設課	サッカー場	質問	事業を進めるにあたって問題や課題はなかったか？	新聞報道等でもあった、なぜサッカー場なのかと聞かれました。南信地区は、屋内の競技施設は整っており充足しています。しかし、屋外の競技施設については充足していません。中信や北信は施設が充実しているのに、南信には人工芝の競技場もありません。サッカー場ができることで、今後、子どもたちの屋外競技をする場所の幅が広がりますし、安全性も整います。地区でクラブハウスの見学もできますのでその際は要望ください。	
上市田	2	建設課	かわまちづくり事業	質問	事業を進めるにあたって問題や課題はなかったか？	田沢川の合流地点の堤防が豊丘側よりも低いため、以前から、国へ堤防を高くするよう要望していました。現在国で堤防を高くする事業を進めていますが、あわせてこの一帯をどのように活用していくかを模索していたところ、かわまちづくり事業に認定いただき進めています。賑わいづくりに、町内で店を出しているあんしん市場や旬彩館など民間とも一緒に進められると良いと考えています。なお、有事の際には、この場所は賑わいスペースから災害対応の防災機能に切り替わります。	
上市田	3	教育委員会	サッカー場	質問	新しくできるサッカー場でサッカー以外の使い方は考えているか？	現時点ではサッカー以外の競技は想定していません。人工芝が動いてしまうため、ラグビーは難しいです。使用可能な競技としてはホッケーがあると聞いています。ただし、競技でない健康体操、グラウンドゴルフなどではできないのではないかと考えています。	
上市田	4	総務課	その他	意見	高森町は住みやすいが、自分の住んでいるところは住みにくい。近所に長野県迷惑行為等防止条例に抵触すると思われる案件がある。この条例改正が令和3年12月に公布、令和4年2月に施行されているが、その中の「嫌がらせ行為の禁止」8項目にあるつきまとい、行動監視などが日常的に行われている。監視カメラの設置、乱暴な言動、写真が撮られ貼られいろいろ書かれたりもしている。安全安心に暮らせるように町・区の協力をお願いしたい。まずは長野県迷惑行為等防止条例に抵触するのか確認いただくとともに、抵触するのであればどのように鎮静化させるか行動計画を考えてほしい。	町としては、このお話をいただいて以降、警察の見回りを増やしてもらっています。まずは被害にあわれている方に被害届を出していただきたい。町だけでもどうにもなりませんし、地域だけでもどうにもなりません。被害にあわれている方が声をあげ、意思表示をもらうことが大事だと思います。警察も含め、町としてできる協力はしていきます。まず町としては、今後どのように対応していくことが良いのか町の顧問弁護士に相談します。●町の顧問弁護士と相談の結果、まずは法的にどのような対応ができるのか、地域の皆様への勉強会を開催したいと思います。詳細が決まりましたら区長さんを通じてご案内いたします。	
上市田	5	総務課	その他	意見	上記の案件(番号4)について、近所は恐怖に陥っている。ライトを当て続けたり、24時間ラジオを鳴らし続けている。被害届についてはどう出してよいかわからない。個人でやるとしても難しい。条例に抵触すると思われる家のお隣は空き家となってしまった。警察に相談したが、警察からの回答は「何かあったら対処します」というものであり、それでは遅い。条例に抵触すると思われる家の人と中学生5人が言い合いをしていることがあり、警察に通報したこともある。早く手を打ってほしい。	警察に言っても、見回りはしてくれませんが、それ以上は動いてくれません。町の顧問弁護士へ相談します。なお、相談する際には近所の方の情報も必要となるため、協力をお願いします。	
上市田	6	総務課	その他	質問	24時間ランプの点滅がある。音やサイレン、言葉を発せられる。音は一晩中流している。音量は大きくなったり小さくなったりする。自分で弁護士さんに頼むとお金がかかる。それはできない。町や区に対応をお願いできないか。状況証拠が必要であれば、カメラを貸してくれば設置はできる。	町としてできる協力として、今後どういう手続きをとっていったらよいか町の顧問弁護士に相談します。 カメラ等記録媒体については、警察が貸してくれます。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
上市田	7	総務課	その他	質問	上記の案件（番号4～6）について、町の顧問弁護士に相談した結果、話は進むのか？報告をいただきたい。	状況は伝えていきます。一緒に相談しながら進めていきます。●町の顧問弁護士と相談の結果、まずは法的にどのような対応ができるのか、地域の皆様への勉強会を開催したいと思えます。詳細が決まりましたら区長さんを通じてご案内いたします。	
上市田	8	教育委員会	その他	質問	サッカー場やアウトドア施設等、町の下段に施設が整ってきている。一方、上段にはそういった施設が無い。天白グラウンドはあるが、簡単に使える感じではない。みんなが楽しめる気軽に使える施設がない。もう少し子どもが集まる、楽しめる場がほしい。 町に文化的な施設がないが作らないか。音響の良い施設がほしい。高森中学校の体育館でコンサートなども開催されるが、体育館ではない音響の良い施設がほしい。	文化的施設が不十分であることは認識しています。上市田区を含む上段の賑わいをどう作っていくか。土地利用をどう考えていくか、など地域と一緒に考えていけたらよいと考えています。そこをテーマにした上市田区のまちづくり懇談会の要望をいただければ必要な資料を持って伺います。 令和7年度に福祉センターの建替えを予定しています。建替えの検討委員会などに参加していただく中で、施設がどうあるべきかなどご意見をいただければと思います。11月10・11・12日に高森町音楽祭を開催します。ご都合があればぜひご来場ください。	
上市田	9	総務課	その他	文書	期限を決めて返答を欲しい。（うるさい件） どのようにするか、紙面にて連絡をして近くの人を集め車座ではないが、その様な方式で話をしてほしい。個人的にそれぞれ話しても一定の方向が決まらないと思えます。大変だと思えますがよろしく期待しています。	●町の顧問弁護士と相談の結果、まずは法的にどのような対応ができるのか、地域の皆様への勉強会を開催したいと思えます。詳細が決まりましたら区長さんを通じてご案内いたします。	
上市田	10	総務課	若者の活躍	文書	高齢化に対して町として地区として、どうしたら若年層が集まる地域となるか。	他の地域から人を集めることも重要ですが、全国的に人口が減少している状況では、まずはここで生まれ育った若い皆さんが地域に愛着をもち、将来まちづくりに関心をもち参画してもらうことが将来まで持続できるまちづくりに最も重要なことと考えています。町は地域人材教育を将来のまちづくりにつなげる取り組みとして小中学生や高校生との関わりを深めています。地域の皆さんにも若い世代の活動に関心をもち、できる範囲で後押しをしていただき、将来の大人たちを応援いただきたいと思えます。	
上市田	11	産業課	企業誘致	文書	農業者が減少傾向であり商業施設の計画があるのか？	令和2年農林業センサスによると、農家の数は10年間で15%減って千戸を下回ってきました。耕作できなくなった農地を次の担い手に繋げるなど農地として有効活用されることを目指し地域計画の策定が始まります。まずはその検討に是非ご参加ください。商業施設については、現在のところ具体的な計画をお聞きしているものではありません。	
上市田	12	建設課	道路の改良	文書	サッカー場について、大きな大会等で多数の参加者、応援が来ると計画の駐車場では絶対に不足すると思うので駐車場を増やした方がよい。また、車が増えれば当然事故のリスクが増えるので周辺の道路環境を整備した方がよい(例えば信号機の設置、横断歩道など)	駐車場確保に関しては、地域等も皆さまで一緒に検討していきます。サッカー場整備にあわせて、ドンキ・ホーテ間町道へ安全性確保のため横断指導線等を設置しますが、信号機設置等については継続的に公安等へ要望していきますし、周辺道路環境整備についても地域の皆さまで一緒に検討していきます。	
上市田	13	建設課	河川の維持管理	文書	・ゴミ0運動は何のために行うのか？ボランティアで行うのがよい。なぜゴミ拾いを行うのか。ごみを捨てる人の事を考えた方がよい。 ・河川清掃は何のために行うのか、行う必要性がないのでは？	全町一斉河川清掃については、農業や防火などの用水として、また雨水などの排水先として、生活には不可欠な地域の河川を確認し、地域のみなさまのご協力で整えていただくことを目的とします。なお、今年度は河川清掃にご出労いただいたことに対する参加者への感謝の意と、これまでビーバー代や飲み物代等諸経費の一部を負担していた各区の財政的負担軽減として、参加者1人に対し1,000円と一区あたり一律10万円の高森町活気アップ商品券を配布させていただくこととしており、町としては今後も継続して河川清掃は実施していきたいと考えています。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
上市田	14	環境水道課	ごみ処理・減量化	文書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ0運動は何のために行うのか？ボランティアで行うのがよい。なぜゴミ拾いを行うのか。ごみを捨てる人の事を考えた方がよい。</li> <li>・河川清掃は何のために行うのか、行う必要性がないのでは？</li> </ul>	<p>ゴミゼロ運動は、地域の人達が自分の住む地域をきれいにする活動で、全国的に広まっています。</p> <p>高森町でも、地域の皆様が取り組みやすくするため、5月に基準となる日を設けています。</p> <p>以前、小学生から、町内のゴミを無くしたいとの提案があったことがきっかけとなり、小学校にも呼びかけています。ゴミを拾う活動は、地区の実施日に参加することができますし、それぞれの方が普段から実施することもできます。ゴミを拾うことで、ゴミを捨ててはいけなことを啓発する効果が期待できます。</p> <p>活動にご理解いただきますようお願い致します。</p>	
上市田	15	総務課	自治組織	文書	<p>高齢化に伴う問題点</p> <p>例えば、行事・役員など、他の地域の様子はどうか。(山作業・河川清掃・ゴミ出し、夜の会合についてどのようにしているか知りたい。)</p>	<p>例えば75歳以上の方は作業や役員を免除している地区もあります。高齢者の負担軽減などについてはそれぞれの地域ごとの人口や年齢構成なども踏まえ、その地域に合った方法をご検討いただきたいと思います。</p>	
上市田	16	教育委員会	社会体育	文書	<p>牛牧のグラウンドの使用率は？保全等の年間費用は？</p> <p>山吹のサッカー場も作るからには利用率確保の対策は？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な利用は、春から秋にかけて、土日に飯田下伊那の少年ラグビークラブが使用しています。冬季は芝の養生のため、使用を休止しています。</li> <li>・年間の保全費用ですが、約150万となります。芝生管理に約120万、周辺の除草・スプリンクラーの保守等で30万円という内訳になります。</li> <li>・山吹に建設中にサッカー場とは、利用する対象者も違っていると考えています。いずれにしても、今後も子どもたちや町民の皆さんのスポーツ振興の場として、活用していきたいと考えています。</li> </ul>	
上市田	17	教育委員会	社会体育	文書	<p>サッカー場は、高森町の子ども達が優先的に使用できるようにしてほしいです。人工芝のサッカー場ができることを、子どもたちは、とても楽しみにしています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本、町の施設として活用していきますので、今までの体育施設と同様に町民の皆さんの活用を優先していきたいと考えております。</li> <li>・一方で、多くの皆さんにプロのスポーツを身近に感じていただく施設としても活用していきたいと考えています。</li> <li>・いずれにしても、使用のルール作りの中で、優先度等を決めてまいります。</li> </ul>	
上市田	18	教育委員会	その他	文書	<p>飯田下伊那で文化会館を作って一流の文化人を呼ぶ。</p>	<p>以前、南信州広域連合の動きの中で、リニア駅建設に合わせてコンベンションセンターを建設する構想も浮上しましたが、現在は予算等の都合もあり、止まっていると聞いています。</p> <p>教育委員会では、今後も各種事業の中で、町民の皆さんの主体的な学びにつなげるため、講演会等を企画してまいります。</p>	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【牛牧】9月14日開催

牛牧	1	総務課	消防・防災	意見	上段3常会は土砂災害の危険が高い。各会所もイエローゾーンに入っているため避難所に出来ない。減災として上段道路が土砂災害のポケットとならないか。ガードレール・ガードロープがあるためハーモニック道路が土砂災害のポケットになる可能性がある。 ある程度の雨量があれば通行止めにしたたり、保護柵を高めにしたたりなど、土砂災害が発生した際流木など一時的に止めることができないか。通行止めにした際には、いくつか出られる道があるため代替の道路から出入りしていただくようにしていただくのはどうか。	町内道路については雨量による規制を掛けている道路はありません。規制がかかる道路は、雨が降ったら土砂災害が起こる危険性が高まるため設定されています。道路に土砂災害を防ぐ役割を持たせることは実際には困難です。ただし、危険な道避けて安全な道を通ることは減災にもつながりますので参考にさせていただきます。	
牛牧	2	総務課	消防・防災	質問	防災については土砂災害と地震と分れている。上段の方はイエローゾーンが多いため避難しないといけな。現状、福祉センターが避難場所となっている。山吹の方もそうだが、各地区の会所、伝承館などへ一時避難所が地区に移っていくのか。	土砂災害では早めの避難をお願いします。福祉センターを避難所に開設していますが、避難してこられる方は少なく、知り合いの家に避難されている方もいらっしゃると聞きます。大雨の際に町から伝承館を避難場所として開けてくださいというお願いは町からはしていませんが、地域が主体的に開設することも地区タイムライン作成に合わせて検討していただきたいと思えます。実際に独自の判断で避難所を開設している地区もあります。地震については、役場職員も被災者となる場合があり、地域の共助が重要になってきます。地域で判断して開設できるよう、土砂災害と合わせて検討していただきたいと思えます。	
牛牧	3	総務課	消防・防災	質問	避難する可能性は出てくることでいいか	南海トラフの発生時の高森町の震度は最大震度6弱とされています。住宅の耐震性は高まっておりますが、それでも住宅に被害を受け、避難が必要となる方はいらっしゃいます。	
牛牧	4	総務課	消防・防災	質問	避難場所は伝承館のみ指定となっている。あんしん市場と旧みつば保育園も駐車場を貸していただけることとなっている。他、天白グラウンドに避難するということを大島山区長と話した。鍵の受け渡しを明確化してほしい。また、あかり保育園も活用してよいか。町と区で明確にしてほしい。	地震の場合は一時避難所に避難していただいて安否確認をするのが最優先で、グラウンドの鍵を各区長に渡すように検討していきます。あかり保育園については、園児の受け渡しがあるかないかの違いで変わってきますが園庭をつかうには問題ないと思われま。区長とも相談の上運営している萱垣会との協定も検討します。	
牛牧	5	総務課	自治組織	質問	未加入世帯と総世帯数の推移について、牛牧区は世帯員が多い方や土地内に家建て世帯を別にして住んでいる方がいるがどうかカウントしているのか。	住民基本台帳に加入常会の情報を登録する仕組みですが、別世帯の場合で親が加入している場合、未加入とカウントされる場合もあります。そういった皆さんも正確に登録できるように努めますが、地域によっては2世帯でも1世帯とカウントしている場合もあります。町としては統一の方法で数字を拾っていますのでご理解ください。	
牛牧	6	総務課	自治組織	質問	自治会加入問題は難しいが、町は対策を実施したのか。	家を建て転入される方への不動産屋から加入案内、転入届出時の区への個人情報の提供確認（区から声をかけていただく）などを行っています。新築補助金事業では、常会加入の場合に最大の額が支給されるようにしています。 地域との関りや大切さを感じて大人になる世代が少なくなっていると思っています。町では、地域人教育を小学校5年6年、中1の3年間実施し、高森町の地域の活動にかかわることを学んだり、地元を大切にしましょう、地元の課題を理解しようなど、大人になって理解を変えるような教育を進めています。地域の皆さんも関わっていただきたいと思えます。	
牛牧	7	総務課	自治組織	意見	町全体の加入率を見てショックを受けた。常会未加入世帯が災害時の避難や公民館活動など未加入だからと言って参加したくても参加できない環境があるとある程度の加入率を維持しないと町の行事も機能しなくなるので	お金の負担や作業の負担をどう認め合っていくか。どう解消するかを考えていく必要があります。吉田南地区では県住に中国の方が多くいらっしゃいますが自治会の加入意識はありません。高齢化によりお金や労務負担ができず常会組合を抜けていく方も多くいますが、地域の方々が未加入世帯の方々と関係を持ち、顔をみえる関係性を続けている自治会もあります。加	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
					は。未加入世帯の個別対応ということになるだろうと思うが、ハードルを下げて常会を入りやすくすることはできないか。牛牧でも高齢者が脱退している状態。町全体で考えていけないか。	入未加入ではなく、住んでいる方はみんな区民だということにしていきたいと思います。町と区が相談し、いい方向性を見出していきたいと思います。	
牛牧	8	建設課	道路の改良	質問	前回の懇談会で牛牧十王線の道路改良について話を出した。改良されて良かったが、先日事故が起きてしまった。どう感じているのか	県道辻までの歩道設置や一本杉線への道の改良についての要望もあり、十王線について改良すべきところはあると思っています。今後、計画を立てて事業を進めていきたいと考えています。	
牛牧	9	総務課	自治組織	意見	未加入についていいか悪いか判断はできないが、そういう方々をあつめて意見を聞く機会を設けてはどうか。その際に参加いただいた方には商品券やポイントを付与したりしてはどうか。	過去に未加入世帯を対象としたまちづくり懇談会を開催しましたが参加者は数名でした。その際に自治会に対する不満の意見が多くいただきました。それから年数もたっており状況も変わってきていますので再開に向けての検討してまいります。ポイント制度などご提案は参考にさせていただきます。	
牛牧	10	総務課	役場職員	意見	手術後の装具について、補助が出るということで申請書を提出した。その後国保の関係で書類を提出したところ、証明書の印鑑についてさんざん説明をされた。他の処理についても、職員の確認の誤りもあり、とても不快な思いをした。役場の中でしっかりと目を通していただきたい。町民がどう思われるか考えていただきたい。	職員の対応についてお詫びいたします。職員にはきちんと指導を行ってまいります。これから高森町の職員がよくなっていくよう、ご意見や見守りをお願いいたします。	
牛牧	11	産業課	湯ヶ洞・御大	意見	御大の館の来場者数等の資料の表について宿泊や日帰り入浴などのカテゴリ分けになっており、日帰り御大が課題になっていると思うが、全体にかかってくるような中身で分かりにくい。	表の区切り線がなくわかりづらく申し訳ありませんが表のとおりです。	
牛牧	12	産業課	湯ヶ洞・御大	質問	温泉成分は残っているか。	一応残っています。0ではありません。源泉の湯量は少なくなっており、7~8割ほど加水しています。バイオマスボイラー設置時に配管を直して湯ヶ洞、御大で成分が違わないようになっていますが、そもそも上がってきているお湯が少ない状態です。	
牛牧	13	健康福祉課	高齢者福祉・介護	意見	高齢化のなかで母が福祉施設に通っているが、台風の際にやすらぎ荘のデイサービスが停止された。介護は大変で、送り出す立場だと預かっていただきたいのに 突然の災害があった際に預かっていただけない。何か対応は出来ないのか。他町村の連携をとっていただき、緊急時に預かっていただけるような対応を検討していただきたい。	雨の場合、やすらぎ荘はレットゾーンとなっていて、雨の際はサービスを停止しているのが現状です。福祉避難所を町の中でいくつか指定をしていますが在宅介護を進めている事業者が増えているのが事実です。ゆりかご、センチナリアン等の施設はほぼ満室です。介護されている方が安心して過ごすことができる環境整備も重要です。福祉施設との協定を結んでいますが、詳細は詰め切れていません。介護度の変化などもあるため、改めて町の福祉施設との連携に努めてまいります。	
牛牧	14	総務課	消防・防災	意見	ハザードマップについて線状降水帯が考慮されていないのではないか。シュミレーションする機会があれば、牛牧区がどういった状況になるかシュミレーションしていただければ。	線状降水帯の発生の有無にかかわらず、短時間で多くの雨が降れば、ハザードマップのエリアはより早く危険な状況に近づくとお考えください。ハザードマップは大雨の際に危険な場所はここと示しているため、そのような状態になる前に早めの避難をお願いします。	
牛牧	15	建設課	土地利用対策	文書	リニアに関連した町づくりについて、町北部ではサッカー場などの施設を造る計画が進んでいるが、町南部はいかに？ベットタウン化するのか等何か構想は？	サッカー場や MIZBE ステーション周辺の山吹下河原の土地利用計画を策定中です。あわせて、これから3年間をかけて町都市計画マスタープランを策定し、都市計画の見直しを進めていきます。その中で、町民の皆さまのご意見を充分お聞きしてまいります。	
牛牧	16	産業課	農業	文書	牛牧地区は果樹産業が盛んであるが高齢化、後継者不足で衰退しない様に力を貸してほしい。	No.22 参照	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
牛牧	17	産業課	観光	文書	町の観光の目玉は何があるのか。リニア、スマートICの活用についていけるのか。	これまで実組織のなかった町観光協会に専任職員2名を配置し、温帯の館内に拠点を設置しました。座光寺 SIC・リニア県駅との近接や三遠南信道路開通などを見据え、観光への取組みを強化していきます。8月には市田灯籠流し煙火大会を催行し11月には第2回高森音楽祭を主催します。町民の皆さんにも人が訪れることで生まれるつながりを体感していただきたいと考えます。	
牛牧	18	総務課	防災	文書	現実味のある防災訓練を行った方が良いのでは。	まずは「逃げ遅れゼロ」を目指して、共助による安否確認を適切に行うことが必要です。現状の訓練の内容も決して現実と乖離はしていません。	
牛牧	19	総務課	防災	文書	自治会未加入者のタイムライン作成について、その方々に町主導でアンケートを取り、調査してみてもいいですか？	全住民がマイタイムラインを作成することは必要です（自助）。今後、地区タイムラインと合わせてマイタイムラインの作成を促す広報等を展開していきます。	
牛牧	20	建設課	河川	文書	一級河川の土砂の片付け、宮沢川、引張川、地元施工で出来ないのか。	町内一級河川の堆積土砂撤去を毎年、県へ要望をしていますが、なかなか実施されていない状況です。ご質問の地元施工で出来ないかのご質問を、町として施工できないかとして回答しますと、県管理河川への町費負担の課題もあるため、現時点では難しいものと考えているところです。	
牛牧	21	総務課	防災、自治会未加入	文書	防災訓練に常会未加入の方も参加してもらえるように声を掛けるべきではないのか？なぜなら災害にあつのは全員同じだと思う。民生委員として一人暮らし高齢者を廻った時に、町からの連絡は危険物のお知らせだけのご意見であった。 常会未加入の一人暮らし高齢者の方に聞いてみると「役ができない、主人が死んだので」という理由が未加入の理由でした。加入を強制するものではなく、防災や避難の点、安否確認の点から何か系統的にフォローすべきではないかと思う。 ハザードマップの説明とかは、高齢一人暮らしの方へはどのようにされているのでしょうか？月一巡回していて心配です。	未加入の方へ情報をどのように伝えるかは課題です。民生委員さんやヘルパーさんにも町の情報をお伝えすることにご協力いただきたいと考えます。	
牛牧	22	産業課	農業	文書	荒れたままの土地があちらこちらに目立つようになったので、それらの活用をどうするか？また、今後自分の土地もどうしたら良いのか。困ってしまう。	地域の農地をどう利用していくかを示す「地域計画」作りが始まります。10年後を見据え地域の皆さんに議論していただき一緒に考えていきます。ぜひご参加いただき発言をお願いします。	
牛牧	23	産業課	観光、健康づくり	文書	山歩きマップの充実 ウォーキングマップの更新（一方通行でなく周遊できるもの） 道の駅を作ってみてはどうか	山歩きマップは多くの皆様に手に取っていただき増刷を重ねているところです。 道の駅ではありませんが、川の駅にも通ずる MIZBE ステーションの計画を現在進めており、町全体の施設として整備していきます。	
牛牧	24	産業課	温泉施設	文書	湯ヶ洞、御大がますます発展していくようお願いしたい。	No.35 参照	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
牛牧	25	総務課	防災	文書	地区のタイムライン作成に伴う、区の役員等への研修会は町の主導で行ってくれたのか良くわからず、紙のみ配られた。区長は理解しているのか？	タイムライン作成については、昨年から区長会を通じてご案内してきました。今回初めての取り組みであり地域によってはうまくまとまらない場合もありました。しかし今回で完成形ではなく、毎年内容を見直していくものですので、町では今後、全地区の計画を共有するとともに、地区担当職員もかわりながらフォローアップしてまいります。	
牛牧	26	建設課	道路改良	文書	牛牧南の交差点は大幅な予算増で大変かと思われるが、流れは良くなった！！	あんしん市場周辺道路改良工事では、地域の皆さまに長期間にわたりご不便をお掛けしお詫び申し上げます。 皆さまのご理解ご協力により、無事完了することができました。あらためて感謝申し上げます。	
牛牧	27	建設課	道路改良	文書	あんしん市場右左折レーン→信号短い、危険	広域農道から「牛牧南」信号機での右折時の矢印表示時間が短い、とのご意見と解釈してお答えします。 この時間設定は警察が行い、現在、5秒設定になっています。10/10に飯田警察署交通課規制係へ相談をしたところ、地域要望に応じて時間設定変更は可能とのことでしたので、飯田方面からあんしん市場駐車場への進入等も考慮し、7秒に設定変更してもらうよう依頼しました。その後、10/12設定変更をしていただきました。	
牛牧	28	産業課	温泉施設	文書	湯ヶ洞食堂、お茶にお金いるのでそれくらいは無料へ	ご意見を指定管理者にお伝えします。	
牛牧	29	総務課	区費について	文書	区費を半分に、町が全家庭より半分になった不足分を集め、その分を件数割で区に配分してはどうか。 住民サービスの平等が保てると思う。 区費を集めているので区の役員にも続けていけると思う。	町では地区に様々な交付金や補助金を交付しています。この原資は税金ですので、未加入の方も負担していることとなります。区費の見直しは自治会で検討いただき、その上で自治会運営上必要となる経費が不足するなどの課題については町も一緒になって研究させていただきます。	
牛牧	30	総務課	自治会未加入	文書	世帯加入や未加入の前に、加入した世帯に対してのメリットは？ コミュニケーションが良くないし、町の活動だけがが増えて努力が得られていない。	自治会の意義は身近な地域の課題をそこに住む皆さんが一緒になって解決につなげられるということであり、メリットデメリットの議論は難しいです。災害時の共助の仕組みや、生活の困りごとを地域の課題として解決できる状態などはメリットとも言えます。町からの依頼については、随時見直しを図っていますが、今後も時代の変化に合わせた改善を行ってまいります。	
牛牧	31	総務課	まちづくり懇談会	文書	町対町民の懇談会は必須です。 私は初かな、良い機会で牛牧区を知る事ができ、良い事と思う。ただ、官民の差が見えて、意見がうまく伝わらないようです。	住民の立場、自治会の立場、行政の立場があるかと思いますが、関係者がどのように課題解決に向かっていくべきかを懇談会の場で議論していきたいと思っております。	
牛牧	32	建設課	道路の改良	文書	町おこしとして今後の課題と思うのですが、市から町に入る交通を良くしてほしいと思います。交通から生活の良さが始まるかと思ひますし、町おこし及び町のPRになると思ひます。	ご意見ありがとうございます。町の将来を見据えた道路整備に努めてまいります。	
牛牧	33	総務課	まちづくり全般	文書	町長がライン、インターネット等で町のPRをしているようだが、やはり町民の協力と町たちの心が一つになる事が大事。今の町は大半無関心が多く、自分では何できるかと自問している。自分は町全体が良くわかっていないので。	町の課題、地域の課題に我がこととして関心を持ち考え行動するためには、まずは情報を得ることが重要と考えています。インターネットやSNS、広報などの手段を充実させるだけでなく、情報を「送る」だけでなく「届く」ことが重要であり、課題でもあります。未加入の皆さんも含め町民全体に情報を届けることを念頭に取り組んでまいります。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
牛牧	34	建設課	排水	文書	近年温暖化で雨量に対して過去の大きさのU字溝では対応できなくなっているのではないかと。従来よりも大きな物に交換する必要があると思います。	ご意見ありがとうございます。溢水等が理由による改修時には、従来より大きな断面の水路に変更するようにしています。なお、大雨が予想される時などは取水口の管理にご協力をあらためてお願いします。	
牛牧	35	産業課	温泉施設	文書	湯ヶ洞について、現状は行きたいと思わない町営？町が口出ししてよいのか？ ターゲットをしぼるべきでは？ 家族なのか、団体客なのか →家族であれば、～食事（特に朝食を重視すべき） 温泉は改修すべき。 銭湯と変わらない →団体客であれば、～食事（夕食宴会重視）  飯田下伊那の温泉と差別？ 本当に洞くつ風呂やいくつも風呂を作ってみたり高森だから行きたいと思える所に。テーマパーク化	現状では利用者の7割が町外からであることも踏まえ、より町外の方から利用される施設と考えるのか、入浴・宴席・宿泊のどこを営業の核とするのか、など、改めて考える時期が来ています。施設設備の老朽化も進んでおり、本年度には皆様からのご意見をうかがう機会を設ける予定です。	
牛牧	36	建設課	公園	文書	牛牧に公園が欲しい あかり保育園の近くへ、子どもたちの遊び場として地域の集える場所として →防災一時避難場所としても	あかり保育園の近くへの公園設置につきましては、ご要望として承りました。なお、昨年度から2年間をかけて共經常会生活改善センター西側に「いやしの森広場」として芝生広場等を整備しています。こちらでもご利用いただければと思います。	
牛牧	37	総務課	自治会組織について	文書	■自治会加入世帯を増やす又は、安定して継続するには・・・ 1) 家を建てる前に自治会加入を条件としている。町は自治会に権限を与えてほしい。 2) 住民税等の税金を上げ、自治会加入者は減税し、更に役等を引き受けてくれる方は、更に減税し増税前と同じ額まで下げる。スマホのセット割のイメージ。町で行っている、新築時に自治会に加入したら5万円補助が増えるサービスでは加入の魅力は少ない。 3) お祭り、公民館行事等に未加入世帯も参加できるようにする。 4) 自治会に加入していても、個人的理由で役が出来ない人に押し付けなくて欲しい。加入しても、それが嫌で退会するのがわかっているので加入できない。 ■自治会は必要ないのでは・・・自治会を続ける目的を見失いかけている。 1) 自治会が大切なのは解るが、核家族なので日々の生活で精一杯。 2) 災害時、常会未加入でも共助はできる。 3) 自治会に加入しなくても、何も困らない。	加入促進に関するご提案ありがとうございます。 1) 2) 行政運営をする上で自治会の加入を強制したり、加入の有無で何かしらの制限をすることはできないことをご理解ください。 3) 地域のつながりや加入促進にもつながる取り組みだと思います。地域の判断で実施できますのでご検討ください。 4) 各区には年齢により役員を免除する仕組みがありますが、それを広げていくことについては各地域の事情があります。地域の役員会などでもぜひ話題にされご検討いただきたいと思います。  ■時代の変化や人口の変化に合わせて自治会の在り方も変わっていかねばならない部分もあると思います。どの地域も自治会運営に関してたくさんの課題を抱えております。町もそれらの課題を共有し解決に向けて地域と一緒に取り組んでまいります。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
牛牧	38	総務課	懇談会の感想	文書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町長の話が長く意見を言えなかった。</li> <li>・自治会に関して町長の考え方は素晴らしいと思うが、速効性がある対策をお願いします。</li> <li>・今困っています。</li> <li>・はっきり言ってインフラは二の次で良い。インフラの話は町長は好きですね。いきいきしています。</li> <li>・難しい自治会問題にもっとむきあっていただきたい。</li> </ul>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。懇談会の実施方法など皆さんの感想などを参考により良いものにしてまいります。</p>	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【山吹上】9月28日開催

山吹上	1	建設課	用排水路維持管理	質問	地域で行う遊休農地の草刈りや水路の井ざらいでは間に合わないような水漏れなどは、どのように対応してもらえるのか。地区計画に上げられないような小さなものの対応は。	細かい内容についても地区計画の要望としてあげていただきたいです。用水か排水かも大事になってきますので、区分についても確認をお願いします。その際に所有者も確認いただけるとありがたいです。故人所有のものはまず相続がどうなっているかを確認後にどうしていくかを相談する必要があります。家などは住んでもらうなど、相続者に管理をしていてもらいたいという通知は町としても出せます。地区計画で空き家の項目ができましたので、困っている空き家についてもあげていただきたいです。	
山吹上	2	産業課	農地の保全と活用	質問	地権者が耕作できず、貸し出した。耕作者が水路の管理を担っていくべきなのか。一般的な意見を教えて欲しい。	それぞれの地域や水利組合などにより取り決めがあり様々です。共同で行う作業などは、耕作者が出てくる場合が多いようですが、町内一律の規則として定めることは困難であることをご理解願います。	
山吹上	3	産業課	鳥獣害対策	質問	緩衝帯を作ってもらったが、ヒノキの枝が伸びており、枝を渡ってサルが来るので点検をお願いしたい。電気の点検をしているが、サルもわかっており漏電させたりしている。あるものを有効かつようするとともに新しいものも検討が必要	緩衝帯維持の補助金申請をしています。電気柵はイノシシ、鹿には効果あり、電気柵の強化も研究中です。H23 設置のため電圧が弱くなっているところもあることから、今年から3年間かけて電牧器を更新し効果を回復していくよう取組みます。	
山吹上	4	産業課	鳥獣害対策	意見	昨年電気柵設置したら今年は被害なくなり効果ある。設置費用の補助があると助かる。	町や地域だけでなく個人での努力がありがたいです。補助の規模は検討していきます。同じ効果で安価なものがないか町としても研究し、みなさんに提示していきたいです。	
山吹上	5	産業課	鳥獣害対策	質問	本学神社当たりの被害が大きく、緩衝帯を作ったと聞かどのように、いつから。	サルの通路を遮断することで来にくくなる効果あるとのこと。田沢地区で検討しており、地域と相談しながら具体的な場所を定め地権者の方と相談して実施したいと考えています。(1月発注し着手予定)	
山吹上	6	建設課	土地利用対策	質問	土地の開発について	山吹下段の河原地域については、農地を手放したいという具体的な話がありましたが、同様に上段地域ができるわけではありません。上段地域では、1次産業を発展させていく必要性があると思いますし、地域の特性を生かしていくことが重要だと思います。アグリで直売所をやるなど高く取引ができないと後継ぎができないこともあると思います。上段地域で何かそういうことができないか考えていただきたいです。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
山吹上	7	建設課	土地利用対策			下段と同じようにしても地域を活用できません。地域のコミュニティをどう継続していくかも大切です。地域計画を作っています。10年後誰がどのように地域を生かしていくかを話し合っていく場を作っていきたいと考えます。	
山吹上	8	産業課		意見	どんなことが地域づくりになるのかわからない部分がある。今のままでいいのでは。	農業を続けていくのであれば、農作物を高く売れる手段を考える必要があります。この地域ではそれだけ良いものを作っていると思っています。あとは自ら提案・行動してより良い地域を目指し責任を取る人が出てきて欲しいと思います。自分たちがどうしたいかを提案いただき、町はそれに対して何が協力できるか検討していくべきと考えます。	
山吹上	9	産業課	農地の保全と活用	意見	高齢化している。農業を継ぐ人がいなかったら、遊休農地になるのは仕方がないということか。法人化したらどうかという話が出ている。	法人化するとなれば、組織化に向けた手順や手続きなど町も手伝えることができると考えます。松川ではしっかり農業収入があるから後継者に困らない、と聞きます。そういった方向に変えていかなければいけないのかも。高森の農業法人化が進まないのは、成功例がないからでしょうか。農地を細かく所有してなかなか集積が進まないという面もあるかもしれません。	
山吹上	10	教育委員会	学校教育	質問	部活動が社会体育になることに不安。誰に教えてもらうのか。	10/4の説明会に参加してください。中学の状況をお伝えしたり、皆さんからの思いを聞いていきます。指導者に関しては、全国的に不足しています。教員の働き方改革も含め、半数以上の先生は社会体育になってもかかわっていききたいというアンケート結果です。指導員も自分の仕事を持っているので、そこの懸念があります。子供たちが減っており、高森だけではチームが成立しないこともあります。北部全体としていかないといけません。子供たちがプロを目指す、いろんなものにかかわりたいなど思いを大切にしていきたいです。まずは県教委と飯田下伊那の教育委員会で土日の部活動の地域体験教室を開いていきます。	
山吹上	11	産業課	農地の保全と活用	文書	農地利用集積計画等、有効利用いただける方に提供する制度は大変ありがたく思います。 同計画書、共通事項にて触れられていない部分は民法等にて対応するところと思われませんが、貸主側は法務に疎い方も多くまた相続が発生した際は状況がわからない人間■当事者になる可能性もあります。例えば有益費について返却時に当事者の合意に至らなかった時には、町が判断する旨記されておりますが、状況のわからない相続人では請求に応じるしかないに至る方もあるかもしれません（民法の賃貸借の規定上） このような問題について、何かあった場合は町が積極的に介入していただけるよう検討いただければと思います。	「積極的な介入」がどういったことを指すのか不明ですが、まずは、何らかの争議に至らぬよう当初にしっかりと共有・合意をしておくことが肝要と考えます。専門用語などの不明な点についてはご相談ください。	
山吹上	12	産業課	農業振興	文書	千早原地区の農地（農業）のありかた 観光農業ができるのか？ 農家レストランなどの計画もいいのか	今後進められる地域計画の検討のなかで、ぜひ協議の場にご参加いただきご提案いただけるようお願いいたします。	
山吹上	13	産業課	農業振興	文書	認定農業者の更新申請を2年半前に提出したが、いまだに返事がない。 J Aで農業資金を借りようとしたら、認定農業者なら保証料が安いという話があったので、更新手続きをしたが、返事がないと話したら、J Aの担当者に「そんなことはないでしょう」と笑われた。	更新の認定が滞っている方がいることが判明いたしました。ご迷惑をおかけし申し訳ございません。質問の方についてどなたか確認のうえご連絡をさせていただきます。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
山吹上	14	建設課	河川の維持管理	文書	田沢川の樹木の伐採をお願いしたい。	今年度は全町一斉河川清掃が中止となったため、伐採等ができていない状況です。現地を確認しながら、県へ要望へあげていきたいと考えています。必要に応じて、町として伐採等できることは対応していきます。	
山吹上	15	教育委員会	学校教育	文書	学校の部活は主にスポーツばかりですが、文化部の種類を増やしてほしい。 例えば書道部、理科部、茶道部など。 スポーツはやりたくない！という子もたくさんいるので。	基本、部活動については学校と保護者にて協議していただきます。まずは、学校へ相談してください。ただし、今後、部活動の地域移行の流れの中では、まずは休日の部活動から学校から外れてきます。地域に受け皿があれば、こういう活動が増えていくことも考えられます。	
山吹上	16	産業課	観光	文書	山の寺キャンプ場の現在の経営状況と将来の経営方針についてお伺いいたします。 山の寺キャンプ場は、新型コロナウイルスの影響下で、週末はもちろん平日にも多くのキャンプ愛好者に利用され、賑わいを見せていました。しかし、現在、キャンプブームは過ぎ去り、他のキャンプサイトと同様に利用者数が急激に減少しており、山の寺キャンプ場もその例外ではありません。以前は平日でも多くのキャンパーで賑わっていましたが、現在は平日はほとんどキャンプを楽しむ人々の姿を見かけません。週末においても、キャンプ愛好者の数が大幅に減少しています。 町は山の寺キャンプ場の運営を外部に委託し、専属の管理者を配置して運営を行っていますが、現在の利用状況を考慮すると、将来的に赤字経営の可能性が高まっていることが懸念されます。決算期においては、現在のキャンプ場の経営収支情報を公開していただき、さらに、将来的に赤字経営が確実となった場合、この運営体制を維持する方針があるのか、それに関するご説明をいただくと幸いです。 尚、キャンプ場の経営が第三者による独立採算制を採っており、町の予算とは無関係である場合、現状維持で問題は無いと考えております。	令和4年より山の寺キャンプ場を愛用いただいていた地域の方を中心とした法人により運営されています。民間事業者ならではのイベントの企画などを行われるとともに場内整備の提案もいただきながら、施設の充実を進めているところです。初期から高収益という訳にはまいりませんが、ブームに左右されず根強い愛好者もあり、より活用される施設となるよう連携して取り組んでいきます。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
<b>■【下平】7月3日開催</b>							
下平	1	産業課	里山整備	質問	城坂下の段丘林（竹）の管理について、今後の維持管理についてどうなるのかお話を聞きたい。	里山の利用が減る中で管理が難しくなった段丘林が増えています。町が伐採など整備を行い地権者・地域が協力して下刈りなど維持管理をしていく試行として城坂下の整備が行われました。このままの状態であると竹林に戻ってしまうことになるため、維持管理のため、どうか地元の皆様に協力をお願いしたいです。下平地区だけでは維持行うことは難しいとお話を伺っているため、区の方にも話を行い、地元の皆様と一緒に、今年度内には今後の整備の流れが作っていただければと考えています。	
下平	2	建設課	その他	意見	下平駅周辺で、夕方時の送迎の時間に車があふれてしまい交通の便が悪い。駅周辺に新たな駐車場の設置や道路拡幅の実施について、早めに検討、実施してもらえよう考えてもらいたい。	駅を利用される方から、駐車場を設置してもらえないかという話があります。すぐさま設置とはいきませんが、地区や駅周辺の地権者の皆さまと話ができて、ご理解をいただけるようであれば、駐車場の設置を町として検討していきます。道路拡幅については、駅周辺道路の全体計画を立てないと町としてお約束ができない状況ですが、竜神大橋開通後の下平駅周辺の交通量増加を心配しています。地元の皆さんの同意を得たうえで町にご要望をいただくと事業が進めやすいため、地元での同意の取りまとめにご協力いただきますようお願いいたします。	
下平	3	建設課	河川の維持管理	意見	田沢川において、川の石垣法面から木が生えてきている。木によって川の流れを塞いでしまうと災害になる恐れがある。川底のコンクリート部分も劣化しているため併せて修繕整備をお願いしたい。	田沢川の中に木が茂っており、3年前に役場職員にて山吹上岡ノ田橋周辺は伐採しましたが、下流側までは切れてはいない状況です。該当の河川について、県の管理下のため手が回っていない現状ですので、集中的に木を伐採したり、除草剤を入れるなどできないか等、県と協議を行い、結果について地元へ報告させていただきます。	
下平	4	産業課	農業振興	文書	【アンケート】 ワークショップを行い、今後下平地区でどのような農作物を作っていくのか、地域として考えていかなければならないと思った。(果物なのか、花卉なのか、穀物なのか)	地域の農地をどのように利用していくのかを地域で考える「地域計画」作りが始まります。是非話し合いに参加いただき皆様のご発言をお願いします。	
下平	5	建設課	土地利用対策	文書	【アンケート】 ワークショップで多くの意見が出され、大変有意義な時間であった。ワークショップやり方として、地元の地図を前にして話し合ったことで具体的なイメージが出しやすかったのではないかなと思う。 高森町を中心として近隣地域の土地利用の全体像も検討する必要あると感じた。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 山吹下河原の土地利用計画策定に反映させていただきます。	
下平	6	建設課	土地利用対策	文書	【アンケート】 ワークショップ形式は色々な意見が出しやすくてよいと思う。住みよい町になるように計画を進めてほしい。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 山吹下河原の土地利用計画策定に反映させていただきます。	
下平	7	建設課	その他	文書	【アンケート】 ワークショップとあらかじめわかっていると、小さな意見をいくつかに分けてあらかじめ準備メモが用意できるので、良さが徐々に浸透してきたと思います。	今後の参考とさせていただきます。ご意見ありがとうございます。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【駒場】7月18日開催

駒場	1	建設課	道路の改良	文書	とにかく八日市場線を。交通多く、大型多く、いたみがひどい。狭い。	町としては、現在、城岸橋を含む町道 I -1 号線の改良を進めていますが、その次は八日市場線の先線改良を予定しています。	
駒場	2	建設課	道路の改良	文書	八日市場線やすらぎ荘の下カーブの少ない道に出来たら。	ご意見として承りました。 町としては、現在、城岸橋を含む町道 I -1 号線の改良を進めていますが、その次は八日市場線の先線改良を予定しています。	
駒場	3	建設課	道路の改良	文書	八日市場線、まだまだのようであれば、せめてでこぼこを改修して、大きな音がしないようにしていただきたい。	町としては、現在、城岸橋を含む町道 I -1 号線の改良を進めていますが、その次は八日市場線の先線改良を予定しています。	
駒場	4	産業課	企業誘致	文書	学生が楽しめるところを増やす（カラオケ等）。	リスクをとって挑戦される皆さまからの提案を応援していきます。また、既存の産業用地の活用に向けて企業の情報把握に努めます。	
駒場	5	総務課	まちづくり懇談会	文書	現状を踏まえて、町として 20 年後未来を見据えたデザインを語る場として、時間をとり、非常に貴重なテーマだと思いました。自分の子どもたちが住みやすい町づくりをしていく必要性を感じました。	これからも、目の前の課題の議論もしながら、それだけではなく次世代の子供たちのため未来について話し合う場としてまいります。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【上平】7月28日開催

上平	1	建設課	歩道設置	質問	サッカー場の建設に伴い、ドンキ西側の町道の歩道設置について、当初の説明では図面にあるとおり、歩道設置するように示されていたので安心していましたが、この前の説明会では歩道は設置しないと言われた。なぜ歩道を設置しないようになったのか？	ドンキ西側町道の東側に歩道はありますが、カインズ西側道路には歩道がないといった現状やサッカー場整備に伴う車の進入や人の動線等を検討するなかで、クラブハウス北駐車場からドンキ西側町道への進入路へ歩道を設置することとしたこと等、総合的に判断し歩道を設置しないこととしました。地域に下ろしてないので確定ではありませんが、車道に歩道を設置するより歩行者専用の歩道を整備する方がより安全で良いと考えています。	○
上平	2	建設課	歩道設置	意見	現在の道に歩道を設置するとなると、相当の幅がいる。車椅子がすれ違いできるのが歩道である。道路の両サイドに歩道が必要だと考える。中・高校生などのサッカーの試合は多くの観客が来ると思う。おおくの歩行者が行きかうと思うので、歩行者の安全面を最優先に計画を進めてほしい。	サッカー場側に歩道を設置すると、観客が歩道側から試合を観戦してしまうことも考えられます。その辺の安全性も確保するような計画として進めていきたいと思います。	○
上平	3	建設課	歩道設置	質問	昨年のまち懇でも意見が出たように、歩行者の安全を守るようにして欲しい。歩道の断面図まで記されていたのに、残念だ。町政としてこれで良いのか？	現場を確認しながら進めているつもりです。事業を進める中で変更や訂正ができることもありますので、ご理解いただきたいと思います。	○
上平	4	建設課	かわまちづくり事業	文書	未来ビジョンは大きなテーマですので、しっかりと検討をお願いしたい	ご意見ありがとうございます。リニア新時代に向け、検討してまいります。	
上平	5	建設課	道路の改良	文書	やすらぎ荘から八日市場辻までの道路改良路面がひどすぎる	町としては、現在、城岸橋を含む町道 I-1 号線の改良を進めていますが、その次は、八日市場線の先線改良を予定しています。	
上平	6	総務課	町民活動の支援	文書	町民主体のまちづくり活動（1%補助事業）について、地区主体型の①～⑤までの対象事業について、有意義な意見等、寄せられたいたら紹介していただきたいです。	今年度、新田地区と下市田1区が1%補助事業を活用しています。新田地区は、世代を超えたコミュニティ活性化委員会を設置し、地区のコミュニティを活性化させ魅力ある地区にするための全戸アンケートを行いました。下市田1区は昨年度から継続してこの補助事業を活用していますが、昨年度は地区の情報共有環境強化のために積善会館にインターネット環境を整備しました。今年度はまちづくり懇談会で「楽しい自治会活動」についてをテーマにワークショップを行い、その結果を元にさらに協議を深める予定です。	
上平	7	建設課	サッカー場	文書	高森民報で、サッカー場がFCに認定されることで5,000万円が受け取れるとききました。FCに認定されるために営業時間の5分の4は県のサッカー協会が利用することになるということでしたが、サッカー場の利用について、町民が自由に利用できる時間は相当限られたものになってしまうのでしょうか？	サッカー場利用形態は、現在検討を進めていますが、できる限り町民の皆さまが利用できるような仕組みを研究してまいります。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【竜口】7月13日開催

竜口	1	建設課	道路の改良	意見	<p>①県道山吹停車場線（国道153号～小沼坂登り口）の改良。</p> <p>②小沼坂登り口～ドンキホーテ南交差点までの道路改良</p> <p>③竜西線（小沼坂登り口～八日市場線交差点）の改良</p>	<p>①については、物理的に拡幅が難しい状況です。</p> <p>②については、現状のJR踏切を拡幅するのは難しい状況です。改良するとなるとオーバースタックかアンダーパスになるかと思いますが、オーバースタックは八日市場線の工事で非常に高額となっている実績があります。アンダーパスは飯田市がリニアの工事で施工する予定があるようですので参考までに情報収集してみたいと思います。</p> <p>③については、これまで検討したことはありませんが、地形的に急傾斜地に沿った道路であり、災害リスクの面からみても難しいものと考えています。</p> <p>町としては、現在、城岸橋を含む町道I-1号線の改良を進めていますが、その次は、八日市場線の先線改良を予定しています。</p>	
竜口	2	総務課	情報発信・広報広聴	文書	<p>町の情報を発信するTwitterが最近不安定な状況にあるので、いざという時にそれに代わるアプリ（スレズなど）を今のうちに運用していく準備を検討してもらいたい。</p>	<p>現在町が使用しているSNSは、X（旧Twitter）、LINE、Facebookです。それぞれの運営会社の動向を注視しながら、必要に応じあらたな仕組みの導入も考えてまいります。</p>	
竜口	3	総務課	若者の活躍	文書	<p>若者の出席が少ないのが悲しいですが、私も若い頃このような意見を出す場や機会がわからず今にしてみれば残念でした。是非、子育て世代の方達からの意見がいっぱい出してもらえよう望みます。</p>	<p>どの地区のまちづくり懇談会も若い世代の参加が少ない状況です。地域でも多世代の皆様に参加の呼びかけをお願いするとともに、開催日や時間など多くの皆さんが出やすいよう研究してまいりますので、ご意見をお聞かせください。なお、町では地区だけでなく、様々な団体やグループ、子育て中の方や学生の方との懇談会も行っており、今後も多様な皆様から意見を頂けるよう取り組んでまいります。</p>	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
----	----	-----	----	----	----------	------------------	----

■【新田】10月23日開催

新田	1	産業課	商工業振興	事前 質問	乾光精機の工場増設に伴う従業員増で交通量が多くなり、渋滞や事故の危険性が増加することが懸念される。工場増設の状況説明と、特に駒場堤上の道路拡幅と信号設置をお願いしたい。	現在工事中の建物は、既存第1工場及び管理棟を再築するもので新たに工場を拡張するものではない、とお聞きしております。人員の増減に関わらず社員の方への交通安全への配慮をお願いしていきます。	
		建設課	道路の改良			駒場堤上の道路拡幅については、昨年度の地区計画でも「交差点改良」ということで上げていただいておりますが、西側には山林、東側にはため池という条件の中で、今すぐに改良を行うことは難しいのが現状です。町としては、八日市場線の改良をまずは進めたいと考えています。	
		総務課	交通安全			信号機設置については昨年度の令和5年度地区計画でも上げていただいております、飯田警察署交通課に確認したところ現状の交差点形状では設置できないとの回答をいただいております。	
新田	2	総務課	防犯対策	事前 質問	カントリー線と県道の地区館より北側に防犯灯が少なく、歩行者もいることから暗くて危険性が高いので、設置の促進・予算増をお願いしたい。	防犯灯の新規設置については、地区計画により要望してください。山吹区での緊急度など踏まえて設置場所を調整いただき、ヒアリング後に実施することとなった場合には区の予算（町からの一括交付金）で設置します。県道や幹線道路（カントリー線も該当）に設置された防犯灯の後の維持管理は町が引継ぎます。	
新田	3	産業課	農地の保全と活用	事前 質問	高齢化で遊休農地が増加しており、今後もますます増加が想定される。特に新田原の農業振興策と合わせて町の支援策をお聞きしたい。	この10年を目途にそれぞれの農地をどう使っていくのか考える地域計画作りが始まります。意向アンケートを行い結果を基に皆さんで議論していただく場を設けていきます。是非ともこの場に参加いただきお考えを示していただきながらみんなで考えていくことが必要と考えています。	
新田	4	産業課	里山整備	事前 質問	特にトビット地籍の竹林が荒廃化しており、地権者等だけでは整備が困難で、サルや住処にもなっているため、支援をお願いしたい。	地域で行う竹林整備事業をご活用いただき維持をされてきたと承知をしております。対象の場所が異なれば再度活用することもできますのでご相談ください。また、地域の皆さんが整備に取り組む場合に貸し出す破砕機も用意しました。チップ・更に細かく破砕することもできますのでご検討下さい。	
新田	5	建設課	道路の維持管理	事前 質問	特に光明寺より北側の中央道の側道に樹木が道の上まで繁茂し、交通の支障になっているので、カントリー線同様の伐採整備をお願いしたい。	ご指摘いただいた箇所を確認したところ、町有地（公衆用道路）があることがわかりました。これまでご迷惑をお掛けしており大変申し訳ありませんでした。今冬には、伐採・整備を行いますので、もしばらくお待ちいただきたいと思います。	
新田	6	産業課	鳥獣害対策	事前 質問	有害鳥獣対策で、2名の捕獲員を中心に活動してもらっているが、青木が沢線沿いに、鹿の食害が増加しており、以前から問題になっているサル（新田地区全域）とあわせて、対策を強化してほしい。	段丘崖に行動する群れを対象に移動用大型わなを設置する予定です。また、町の有害鳥獣対策補助に加えて農済長野で加入者を対象に助成を行っているそうです。農業共済・収入保険の加入と併せてご検討いただければ災害時の備えにもなりますのでご一考ください。	
新田	7	産業課	里山整備	質問	事前質問4番について、回答いただいたので、活用したい。	業者委託として行う場合と、自主事業としておこなう場合があるがどちらも補助金の対象になるのでご活用いただければと思います。（整備費400円/㎡、維持管理費100円/㎡）	
新田	8	総務課	情報発信・広報広聴	文書	常会の加入・未加入に関係なく回覧板はSNS等で見られるようにしてほしい。	まちづくりに関心を持っていただくにはまずは情報を届けることが重要と考えます。全住民が町の情報を得られる仕組みを研究し、早期に実践します。	
新田	9	産業課	移住定住の誘引	文書	遊休農地を利用して、移住者を引き込む方法はないか。	都市圏から就農研修生を迎える南信州担い手プロデュースにより就農を目指す移住者を受け入れています。これまで2名が独立にこぎつけ、今後も移住者が生まれていく見込みです。	

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨	回答などの要旨／●12月末の状況	即応
新田	10	産業課	農業振興	文書	農業をやりたい人との橋渡しの手段は。	JA と共同で営農支援センターゆうきをワンストップ窓口としております。就農される方の農地の確保や遊休農機具の紹介などのご相談をお受けしています。	
新田	11	建設課	リニアアクセス道路	文書	国道 153 号線が平安堂座光寺付近まで拡幅されますが、高森町から松川方面への車が渋滞することが予想されます。町として、県や国への要望などしていますか。	国道 153 号の高森町下市田から飯島町本郷間約 18 キロメートル区間は未整備区間であり早期事業化に向け、毎年実施されております長野県建設部長への提言活動におきましても、飯田市・松川町・阿智村・平谷村・根羽村の関係町村と連携し、継続して、リニア中央新幹線を見据えた一般国道 153 号の改良整備・全線指定区間編入等を要望しております。また、飯島町・松川町・中川村・高森町の 4 町村において、「国道 153 号伊那バレー・リニア北バイパス改良促進期成同盟会」を設立し、勉強会等を行いながら、その実現に向け研究を進めております。	
新田	12	総務課	CATV	文書	阿南町では CATV 発達していて、愛知県のテレビが全部見られるそうです。また、インターネットも低コストで加入できるそうですが、高森町で今後このような計画はありますか。	CATV は民間のサービスも増えてきています。今後も町独自で運営していくべきかどうかも含め検討する時期になってきています。今後、方向性について検討し皆様にお知らせしていきます。インターネットについては、当時は無かった民間事業者のサービス増えてきたことから、町のケーブルインターネットを役割を終えたと判断しサービスを廃止しています。	
新田	13	産業課	鳥獣害対策	文書	生活はもちろん、農業をしていて一番不満なのは二ホンザルによる食害である。はっきり言って共存はできない。ならばこれだけ空地が日本中にあるのだから移り住むこともひとつの案の気もする。	即効的な対策はありませんが、繰り返しサルにストレスを与えることが必要だそうです。地域を超えて共同しての追い払いや集団捕獲などにより数を減らすことを目指しています。	
新田	14	産業課	農地の保全と活用	文書	第 6 常会「フルーツタウン」内に管理できていない土地があります。道路に草や枝が出ていて車の通行の妨げになっている、虫が道に出てきている等困る部分があります。	令和 4 年度にご家族に連絡をし、手を入れる旨回答をいただいています。再度連絡を試みます。	
新田	15	総務課	交通安全	文書	カントリー線ボックス上（東）のカーブミラーが冬場、凍結してくもってしまっていて極めて危険なのでくもらない仕様のものにかえてほしい。	曇りづらいカーブミラーもあります。カーブミラーは地区計画を元に地域の判断で設置できますのでご検討ください。	
新田	16	総務課	自治組織	文書	シニアクラブ代表として参加しました。今後ますます高齢化が進んでいく。クラブとして事業を企画、実行しています。花壇の草刈りを年 2 回しています。ぜひ、クラブに対する補助をしていただければと思います。	シニアの皆さんが活躍されることはこれからのまちづくりにおいて益々重要になってきます。既存の補助制度で該当するものがあるかもしれませんので、先ずはご相談いただきたいと思えます。	
新田	17	総務課	まちづくり懇談会	文書	今回 4 部門に分かれ、いろいろな面から話し合いができたことに対し、良かったと思います。	今年の新田地区の懇談会は地域主導で実施された町内でも先進的な事例でした。行政もとても参考となる手法だったと思います。新田の事例を他の地域へも波及させていきたいと考えていますので、このような取り組みを継続していただきたいと思えます。	